

# 事務事業及び予算の執行実績

(令和6年度分「一部令和7年度分を含む」)

静岡県立湖西高等学校

## 目 次

|                          |    |
|--------------------------|----|
| 事務事業の概要                  | 1  |
| 事務執行の根拠法令調               | 16 |
| 学校施設の概要                  | 17 |
| 在籍生徒調                    | 18 |
| 入学志願者及び入学者数調             | 19 |
| 卒業生の動向調                  | 20 |
| 生徒の状況                    | 22 |
| 授業料収納状況調                 | 23 |
| 県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調    | 24 |
| 預金調                      | 24 |
| 郵券等受払調                   | 24 |
| 委託料等歳出予算執行状況節別集計表        | 25 |
| 委託料に関する調                 | 26 |
| 負担金支出調                   | 28 |
| 建築工事調                    | 30 |
| 公有財産調                    | 32 |
| 借地借家等調                   | 33 |
| 事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調 | 35 |
| 行政財産貸付・使用許可調             | 36 |
| 普通財産・借受財産等貸付調            | 37 |
| 主要備品調                    | 38 |
| 職員調                      | 39 |
| 職員の年齢調                   | 42 |
| 健康管理                     | 43 |

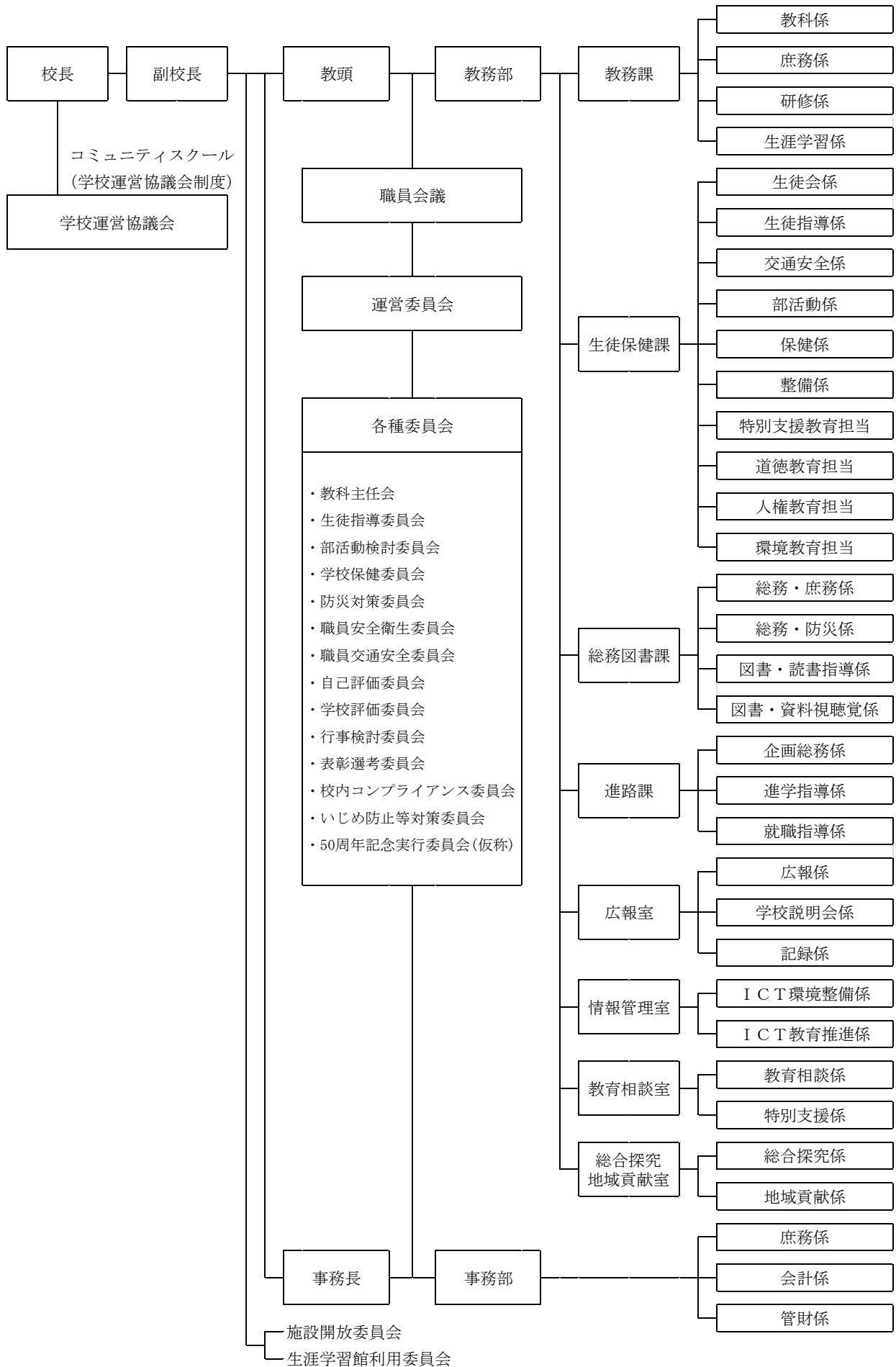
## 事務事業の概要

## 1 概況

## (1) 学校の沿革

|              |                                       |
|--------------|---------------------------------------|
| 昭和53. 1. 23  | 昭和53年1月県議会臨時会において、昭和54年度に高等学校3校の新設を議決 |
| 昭和53. 3. 20  | 設置場所を湖西市鷺津1510番地の2に決定                 |
| 昭和53. 6. 27  | 第1期建築工事及び校地造成工事起工式                    |
| 昭和53. 12. 15 | 昭和53年11月県議会定例会において、校名を静岡県立湖西高等学校と議決   |
| 昭和54. 2. 7   | 設立準備事務所を静岡県立新居高等学校内に開設                |
| 昭和54. 3. 13  | 第1期建築工事竣工 延4,069.15㎡                  |
| 昭和54. 3. 31  | 校地造成工事竣工 35,000㎡                      |
| 昭和54. 4. 5   | 静岡県立湖西高等学校開校・入学式 定員 180人              |
| 昭和55. 3. 25  | 第2期建築工事竣工 延2,820.98㎡                  |
| 昭和55. 4. 1   | 昭和55年度入学者定員 270人                      |
| 昭和55. 8. 30  | 体育館兼格技場及び渡り廊下建築工事竣工 延2,165.83㎡        |
| 昭和55. 8. 30  | 野球場夜間照明施設工事竣工 6基                      |
| 昭和56. 3. 10  | 第3期建築工事（延1,403.46㎡）及び舗装工事竣工           |
| 昭和56. 3. 28  | 焼却炉及び部室建築工事竣工 52.49㎡                  |
| 昭和56. 6. 15  | プール（25m）及び附属棟建築工事竣工 88.07㎡            |
| 昭和56. 11. 14 | 校舎落成記念式典                              |
| 昭和57. 4. 1   | 昭和57年度入学者定員 225人                      |
| 昭和58. 4. 1   | 昭和58年度入学者定員 315人                      |
| 昭和62. 4. 1   | 昭和62年度入学者定員 360人                      |
| 昭和63. 11. 22 | 創立10周年記念式典                            |
| 平成元. 4. 1    | 平成元年度入学者定員 405人                       |
| 平成3. 4. 1    | 平成3年度入学者定員 360人                       |
| 平成5. 1. 14   | 学校敷地内湖西市有地買収 4,975.08㎡                |
| 平成5. 4. 1    | 平成5年度入学者定員 344人                       |
| 平成6. 4. 1    | 平成6年度入学者定員 336人                       |
| 平成7. 3. 24   | 弓道場建築工事竣工                             |
| 平成7. 4. 1    | 平成7年度入学者定員 328人                       |
| 平成8. 4. 1    | 平成8年度入学者定員 320人                       |
| 平成10. 3. 31  | 生涯学習館建築工事竣工 686.88㎡                   |
| 平成10. 11. 17 | 創立20周年記念式典                            |
| 平成14. 4. 1   | 平成14年度入学者定員 280人                      |
| 平成15. 9. 30  | 校舎西側耐震補強工事竣工                          |
| 平成17. 4. 1   | 平成17年度入学者定員 240人                      |
| 平成18. 1. 20  | 体育館側耐震補強工事竣工                          |
| 平成20. 4. 1   | 平成20年度入学者定員 200人                      |
| 平成21. 11. 11 | 創立30周年記念式典                            |
| 平成21. 11. 27 | 校舎東側耐震補強工事竣工                          |
| 平成27. 2. 20  | 公共下水道接続工事竣工                           |
| 平成30. 11. 17 | 創立40周年記念式典                            |
| 令和3. 4. 1    | 令和3年度入学者定員 160人                       |
| 令和6. 4. 1    | 令和6年度入学者定員 120人                       |

(2) 組織図



## 2 目指す学校像

### (1) スクール・ミッション

湖西市に密着した「グローバル・ハイスクール」として、湖西市・市内各学校・地元自治会・企業との広く強い連携による探究活動、各教科の授業と楽しい行事、充実した部活動を通して、様々な生徒一人ひとりの個性を伸ばし、自ら考え実践し、地域に貢献し、社会・産業を支える人材の育成を目指す。

### (2) スクール・ポリシー

| グラデュエーション・ポリシー   | カリキュラム・ポリシー  | アドミッション・ポリシー   |
|--|--|--|
| <p>～湖西高校を卒業するとこのような人になっていることを約束します～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己肯定感が高く、一人ひとりが多様な個性に自信を持ち、それを生かし様々な分野で活躍する人</li> <li>・主体性があり、自ら考え実践し、困難な時も粘り強く乗り越え、それぞれの豊かな人生を切り拓く人</li> <li>・コミュニケーション力が高く、他者との協働を楽しみ、他者に貢献することを自らの喜びとする人</li> <li>・公共心が高く、健全な社会の維持に貢献できる人</li> <li>・地域を愛し、社会・産業を支える中心的存在となり、表現力も豊かで、地域の良さを発信する人</li> <li>・柔軟性があり、新しい視点で地域の課題を発見して解決に取り組み、地域の未来を創造する人</li> </ul> | <p>～湖西高校ではこのような学びと教育活動を行います～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりの心に寄り添いながら、自立した心の育成を図ります。</li> <li>・基本的生活習慣を確立させ、健康な心身を育てます。</li> <li>・規範意識を高め、公共心と人のために行動できる心を育成します。</li> <li>・授業を中心に、確かな知識・技能を身につけ、思考力を高め、主体的に判断し、自ら表現できる力を育成します。</li> <li>・探究を中心に学びを深化し、教科横断的な授業を推進し、自ら学びに向かう姿勢と課題を発見解決する力を育成します。</li> <li>・（授業、探究、行事、部活動等、全学校活動を通じて）広く地域と連携協働し、多様な人材とのふれあいや体験活動により、コミュニケーション力を高め、豊かな社会性・人間性を育成します。</li> <li>・一人ひとりの多様な進路希望を実現する手厚い進路指導を促進します。</li> </ul> | <p>～湖西高校ではこのような生徒を募集します～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夢や希望を持ち、何事にもあきらめず積極的に粘り強く挑戦しようとする生徒</li> <li>・現状に満足せず、新たな学びや体験に興味を持ち、自らの個性を伸ばし成長しようとする生徒</li> <li>・規範意識があり、他者を尊重し、いじめや差別を許さず、弱い人に寄り添ってあげられる生徒</li> <li>・世代を超え、人とのコミュニケーションを大切にする生徒</li> <li>・地元を愛し、より広く深く知ろうとする探究心、貢献していこうとする意欲のある生徒</li> </ul> |

### (3) スクール・ポリシー具現化の柱

- ア 規範意識や基本的生活習慣の確立（あたり前のことがあたり前にできる生徒の育成）
- イ 授業を基本とした確かな学力の育成（主体的な学びの支援と教職員研修）
- ウ 地域・社会のなかでの学びの推進と情報発信（地域・社会との協働、相互理解）
- エ 部活動、特別活動の活性化（文化活動・スポーツ活動等の充実・活性）
- オ 生徒個々の目標に応じた進路指導（進路希望実現に向けた支援体制の充実）
- カ 心身の健康増進と衛生環境づくり（個別支援、教育相談体制の充実と環境美化）
- キ 安心・安全な教育環境の整備（危機管理意識の向上と施設・設備の整備）
- ク 健全で活力のある教職員集団の育成（業務の改善と時間外勤務の削減）

3 監査対象期間の年度別学校経営の取組等

(1) 令和6年度の取組目標への評価及び成果と課題

◎及び○は良かった点や成果など ■は改善点や課題など ☆印はさらに伸ばしたい点など

| 取組目標  | 成果目標   | 達成状況   | 評価 | 成果と課題   |
|---|--|--|----|---|
| ア<br>全教育活動を通じて、安定的な生活リズムの確立を支援する。                 | 「時間を守ったり、自立した生活ができている」と答える生徒が85%以上<br>「朝食をとっている」と答える生徒90%以上                              | ○「時間を守り自立した生活ができている」生徒：90.5%<br>○9割の生徒が日ごろの授業や行事の時間など意識した行動ができていた。<br>■「朝食をとっている」生徒：86.9%。<br>○朝食をとる生徒は年度当初より増加し、10月以降90%を超えた。<br>○食育講座を実施し、90%の生徒が自分で朝食を作ってみたいと、前向きに回答した。 | B  | ■時間は比較的守れているが、授業や休み時間の切り替えを定着させていきたい。<br>■チャイム前着席を心掛けるように伝えていく。<br>■進路決定後（3年生）の生活習慣の乱れを改善したい。<br>☆食育講座等を通して、さらに朝食を取ることに啓発を続けていく。  |
|   | 「朝読書の時間、集中して読書に取り組んでいる」と答える生徒が85%以上  | ○「朝読書の時間、集中して読書に取り組んでいる」生徒：87.9%   | A  | ■読書に全然集中できていない生徒が2.1%いる。電子図書も可としていることで別の作業を行っている生徒もいるため、指導していきたい。   |
| カード（「がんばろう湖西！」）指導を活用し、全教職員一丸となった生活指導と公共心の育成を実践する。 | 「挨拶ができている」と答える生徒85%以上。<br>「きちんとした身だしなみで生活している」と答える生徒95%以上<br>「マナーを守って登下校している」と答える生徒90%以上 | ○「誰に対しても、自ら挨拶ができるよう心がけている」生徒85.9%<br>■「服装等きちんとした身だしなみで生活している」生徒93.8%<br>○「登下校において、徒歩や自転車、電車通学等、マナーをしっかり守っている」生徒99.0%<br>○それぞれ目標は概ね達成できている。                                 | B  | ■生徒・保護者の意見や近隣学校の状況も踏まえ、カード利用の改善と廃止も含めて検討していく。<br>■身だしなみは特定の生徒がたびたび指導されている。全職員で、指導・改善していきたい。<br>■自分から気持ちの良い挨拶を誰に対してもできる生徒はまだ少ないためもっと増やしていきたい。<br>■始業時の挨拶では、いつでもどの授業でもしっかりと行うことが必要。また、廊下等で自分から挨拶するという積極的な姿勢を身につけさせたい。 |
| イ<br>授業を大切に、授業に集中して取り組む姿勢と、自ら学び、自ら考える力の育成を図る。     | 「授業を集中して取り組んでいる」と答える生徒が95%以上   | ■「授業を集中して取り組むことができている」生徒：87.9%<br>■生徒のおよそ9割が集中して取り組めており、概ね良好であった。  | B  | ○ICT端末を活用するなど、生徒の表現の場が増え、多様な視点で思考ができるようになってきているため継続して表現の場を設けていく。<br>■不要なICT端末の操作をするなど一部の生徒において授業に集中していないケースへの指導（授業改善）を検討していく。   |

|                                  |   |   |          |   |
|----------------------------------|---|---|----------|---|
| <p>授業等を通じて表現力の育成を図る。</p>         | <p>「クラスを超えた人数の意見を自分で発表する生徒が40%以上」</p>                           | <p>■「クラスを超えた人数の前で発表したことがある」生徒34.4%</p> <p>○ICT端末の活用をすることで、生徒に表現の場を設定することができる。</p>   | <p>B</p> | <p>☆機会を設ければできる生徒は多いため、今後、ひとりでも多くの生徒が人の前で発表できる機会を設定していきたい。</p> <p>■「全くない」生徒を減らすため、学年集会等で場を設けるよう努力したい。</p>  |
| <p>教職員の指導力の向上に向け、校内研修の充実を図る。</p> | <p>校内研修年間3回以上の実施<br/>研修終了後、「有益だった」と答える教職員100%</p>               | <p>○校内研修を年3回（生成AIの活用、教員のメンタルヘルス、探究学習）実施した。</p> <p>■教員のメンタルヘルス講座についてやや不満と答えた教職員25%</p> <p>○本校職員は研修に対して常に意欲的であり協力的。</p>                                       | <p>B</p> | <p>☆本校の課題に対して、実益を兼ねた効果的な研修を実施していく。</p> <p>■若い職員に対して、基本的かつ実践的な研修を定期的・継続的に実施する。</p> <p>■教職員のメンタルヘルスについてより実態に沿った具体的な話をできるようにする必要がある。多忙化の解消も必要。</p>                               |
| <p>生徒の学力向上に向けて、授業改善に取り組む。</p>    | <p>「湖西高校の授業はわかりやすい」と答える生徒が90%以上</p>                             | <p>■「授業はわかりやすいと思う」生徒：86.7%</p> <p>◎ICT授業を取り入れたことにより、直観的にわかりやすい画像や動画を使って授業を行えるようになった。</p>  | <p>A</p> | <p>■ICT端末を活用しつつ、生徒が学んだことを教科横断的に活用できるような授業改善をしていく。</p> <p>○新入生のChromebookの全員購入を推進できた。</p> <p>☆Chromebookの授業での利用を進めていく。</p>   |
| <p>地域・社会との連携・協働により学びの深化を図る。</p>  | <p>外部講師による授業・講演年20回以上</p> <p>「自らが地域に貢献する活動を行った」と答える生徒が75%以上</p> | <p>○探究の時間やLHR、授業、部活動において、講演会や講座を12回、校外学習を3回、地域貢献活動や地域イベントへの参加を8回、インターンシップや進路ガイダンス等を5回実施した。また、昨年度の内容を吟味し、より実践的な内容で実施できた。</p> <p>■「地域に貢献する活動を行った」生徒：60.0%</p> | <p>B</p> | <p>☆職業訓練講座などは、内容を検討し、生徒の実情に合ったものにしていく。</p> <p>☆外部講師による授業が単発で終わらないよう、学習内容と関連付けた授業展開を検討していく。</p> <p>■外部講師による講座を、生徒にとって実践的な内容で行えるよう引き続き検討していく。</p> <p>■生徒の地域貢献を活性化し、PRをしていく。</p> |
| <p>地域や保護者への広報活動の充実を図る。</p>       | <p>「学校行事等の情報がわかりやすく伝えられている」と答える保護者が85%以上</p>                    | <p>■「学校の様子や学校からの連絡等、学校での話題を保護者等とよく話している」生徒：78.2%<br/>保護者：73.5%</p> <p>○保護者の意見を取り入れて部活動大会の予定等の発信を開始した。</p>   | <p>B</p> | <p>○学校の情報や配布物は随時スタディサプリで配信できた。</p> <p>■保護者にもっと学校に関心をもってもらおう取組をしていく。</p> <p>○学校ホームページや学校Instagramで学校行事等の情報や結果を配信できた。</p> <p>■スタディサプリの使用、学校ホームページへの更新頻度を高めていく。</p>              |

|   |   |  |   |   |   |
|---|---|--|---|---|---|
| エ | 部活動、特別活動への取り組み意欲を高めるとともに、社会貢献活動の更なる推進を図る。 | 「部活動、特別活動に意欲的・積極的に取り組んでいる」と答える生徒が95%以上                   | ■「部活動や特別活動に意欲的・積極的に参加していると思う」生徒：91.5%                       | B | ■部活動のあり方が変化してきているので従来からの3か年全員加入のシステムは検討していく。  |
|   |   | 部活動継続率<br>2年生95%<br>3年生85%                               | ○継続率は達成している。<br>1年 96.6%<br>2年 98.6%<br>3年 100.0%           | A | ■継続が形だけにならないようにするシステムを検討していく。   |
|   |   | 部活動等による社会貢献活動 15回以上/年                                    | ○ボランティア部を中心に社会貢献活動への参加23回以上<br><br>○「地域に貢献する活動を行った」生徒：60.0% | A | ■生徒主体、主導の活動を増やし、生徒自身が貢献している充実感を感じる活動を増やしたい。   |
| オ | 生徒たちの多様な進路希望の実現を図る。                       | 進路希望実現<br>就職希望者<br>：100%<br>進学希望者<br>：95%                | ○就職内定は98.5%。<br>進学内定は96.6%。                                 | B | ☆より生徒一人一人にあった進路実現を目指していく。<br>☆学校生活の取り組みを活かした受験方法の利用を増やしていく。   |
|   |   | 課外補講、模擬試験、外部講師による講座等について、随時検証が行われている。必要があれば柔軟に修正が行われている。 | ○課外補講や外部講師による講座については、随時検証し、柔軟に修正できた。                        | B | ■生徒の学力向上とその進路実現に、より適した内容の検討と修正を進める。<br>■補講の持ち方、スタディサプリの活用等検証、検討していく。                                    |
| カ | 心身の健康増進といじめへの確実な対応                        | 「『いじめを許さない』という雰囲気がある」と答える生徒が90%以上                        | ■「『いじめを許さない』という雰囲気がある」生徒82.3%（年々上昇は続けている）                   | B | ■教育相談室の昼休み解放など、多くの相談窓口の機会を作っていく。<br>■生徒が相談したり相談しやすくなったりする機会を作る。   |
|   |   | 「信頼して相談できる先生がいる」と答える生徒が90%以上                             | ■「信頼して相談できる先生がいる」生徒：80.0%<br>■「生徒と先生の関係がいい」生徒：92.3%         | B | ☆長期休業後に心の健康アンケートを継続して実施していく。<br>☆今後も隔週で昼休みに相談室を開放していく。<br>☆相談室だよりの発行(3回)<br>■生徒が相談したり相談しやすくなったりする機会を作る。 |
|   | 学校内外の環境整備・美化を図る。                          | 「清掃にきちんと取り組んでいる」と答える生徒が95%以上                             | ○「清掃活動にきちんと取り組んでいる」生徒95.6%                                  | A | ☆引き続き、生徒の自主性を伸ばせるよう指導していく。  |

|   |  |   |  |   |   |
|---|--|---|--|---|---|
| キ | 危機管理に関する校内体制の強化と地域防災に対する意識の高揚を図る。      | 校内外の安全指導 1 回 / 週<br>月 1 回の安全点検            | ○月 1 回の安全点検に加え 8 月と 12 月には重点的な点検を実施した。   | A | ☆校舎内の修理箇所が多数見受けられるので、より深くチェックしていく。  |
|   |  | 「命や安全を守るための防災訓練等がきちんとされている」と答える生徒が 95% 以上 | ■「命を守るために、交通安全や防災訓練等に当事者意識をもって取り組んでいる」生徒 85.1%<br>○自衛隊による防災訓練を実施した。  | B | ☆今後も本校独自の防災訓練の実施を継続したい。<br>■地域防災訓練への参加率を上げたい。   |
|   | 教育活動の活性化に向け、施設・設備の充実を図る。               | 不具合箇所への迅速対応 100%                          | ○月 1 回の安全点検実施により、教員との連携及び技能員と協働し、迅速に対応できた。<br>○予算措置が不要な修繕はすべて対応できた。  | A | ◎技能員か業者か対応を的確に見極め、迅速に修繕することができた。<br>☆日々の巡回を継続し、かつ安全点検と連携しながら施設・設備の安全管理を徹底する。  |
|   |  | R 6 年度 実施予定の修繕の実施・完了 80%                  | ○限られた予算の中で計画的に実施した。<br>■常に生徒の緊急度の高いものから実施したが、工事費による修繕は予算措置がされないと修繕できないため、一部使用不可等の対応をせざるを得ない箇所も発生している。                            | A | ◎校舎東側トイレ改修については、予算措置がされ、生徒の意見を取り入れながら業者と連携し、工事を進めることができた。<br>■老朽化や塩害の影響により修繕箇所が増えている。故意による破損も時々みられるため、施設を大事に大切に使用し維持していく工夫が必要である。 |
| ク | 校内業務が、職員にとって過重な負担とならないよう、業務の見直しと改善を行う。 | 業務の見直しについて一人一案の募集と全体での検討 年 1 回以上          | ○業務改善案が 30 案出された。1 つ 1 つ確認し、実現可能なものから実施していく。   | B | ■生徒・保護者の意見も収集しながら、ICT も活用した業務改善を継続して行っていく。  |
|   |  | 定時退勤 月 1 回、職員室平均施錠時間 20 時                 | ○月 1 回の定時退勤日の学校施錠平均時間は 18:28。<br>○職員室平均施錠時間は 20:32。<br>○1 人当たり時間外在校等時間の月平均は 11 時間 2 分（昨年度 11 時間 52 分）。<br>○1 月から最終施錠時間を 21 時とした。 | B | ☆今後も超過勤務届を提出することで計画的に業務が行えるようにしていく。また、超過勤務届の内容を全体でも共有し、役割分担の見直しや協力し合える職場環境をつくっていく。  |

(2) 令和 7 年度の取組目標・達成方法・成果目標（重点目標はゴシック体で記載）

|   | 取組目標                                | 達成方法（取組手段）  | 成果目標  | 担当部署                |
|---|-------------------------------------|---|---|---------------------|
| ア | <b>全教育活動を通じて、安定的な生活リズムの確立を支援する。</b> | 初期指導、授業指導（チャイム前着席）、朝読書指導等により、規律ある学校生活を実現する。<br>定期的アンケートにより朝食の摂取状況を確認する。 | 「時間を守り、自立した生活ができている」と答える生徒が 95% 以上<br>「朝食を摂っている」と答える生徒 90% 以上 | 生徒・保健<br>教 務<br>学 年 |

|   |  |  |  |                              |
|---|--|--|--|------------------------------|
|   |  |  | 「朝読書の時間、集中して読書に取り組んでいる」と答える生徒が90%以上  | 総務・図書                        |
|   | カード（「がんばろう湖西！」）指導を活用し、他者から肯定的にとらえられる生徒を目指し、全教職員一丸となった生活指導と公共心の育成を実践する。 | 初期指導、授業指導、校門・校外指導等を通じ、あいさつや身だしなみ等の基本的な生活習慣について、指導徹底する。<br>校外活動等を活用して公共心・マナーを高める。<br>生徒の自主性をルール作りに活かしていく。 | 「挨拶ができています」と答える生徒88%以上。「きちんとした身だしなみで生活している」と答える生徒95%以上<br>「マナーを守って登下校している」と答える生徒100% | 生徒・保健<br>学年<br>総探地域室         |
| イ | 授業を大切にし、授業に集中して取り組む姿勢と、自ら学び、自ら考える力の育成を図る。                              | 全教職員が校内研修等を通じて、生徒の学習意欲を引き出すための授業の改善と研究に努める。  | 「授業を集中して取り組んでいる」と答える生徒が95%以上   | 教 務<br>生徒・保健                 |
|   | 授業等を通じて主体性と表現力の育成を図る。  | 新聞投稿・論文募集等への応募を実施する。<br>生徒が自分の力で作品等を作り上げる授業等を研究する。<br>集会等、多人数の前で発表する機会を提供する。                             | 「授業等で自分の考えをもとに作品・発表原稿等を作り上げた」生徒が50%以上<br>「クラスを超えた人数の前で自分の意見を発表したことがある」生徒が40%以上       | 教 務<br>学 年<br>総探地域室          |
|   | 教職員の指導力の向上に向け、校内研修の充実を図る。  | 授業、進路、生徒指導力向上を図るための研修を行う。  | 校内研修 年間3回以上の実施<br>研修終了後、「有益だった」と答える教職員100%   | 教 務<br>進 路<br>総務・図書          |
|   | 生徒の学力向上に向けて、授業改善に取り組む。   | 体験活動や身近な問題を取り上げた授業を実施する。<br>ICT等を活用し、生徒が演習・復習を実施しやすい環境を整える。<br>授業アンケートや測定ツール等を活用して指導の検証・改善を図る。           | 「湖西高校の授業はわかりやすい」と答える生徒が90%以上   | 教 務<br>情報管理室                 |
| ウ | 地域・社会との連携・協働により学びの深化を図る。   | 湖西市、商工会、自治会、企業などの地域団体と連携し、体験活動と出前講座を中心に地域・社会について学ぶ機会を提供する。   | 外部講師による授業・講演年20回以上<br>「自らが地域に貢献する活動を行った」と答える生徒が75%以上                                 | 総探地域室<br>教 務<br>生徒・保健<br>進 路 |
|   | 地域や保護者への広報活動の充実を図る。  | 保護者に対しては連絡ツール、中学生・地域にはSNSとHPを中心に情報を迅速に提供する。  | 「学校行事や進路状況等の情報がわかりやすく伝えられている」と答える保護者が85%以上   | 総 務<br>広報室                   |
| エ | 特別活動、部活動への取り組み意欲を高めるとともに、社会貢献活動の更なる推進を図る。                              | 全教職員で、部活動への3年継続参加について推奨するとともに、生徒会活動の活性化を図る。<br>部活動非加入生徒を中心に社会貢献活動を促す。                                    | 「部活動、特別活動に意欲的・積極的に取り組んでいる」と答える生徒が95%以上<br>部活動等による社会貢献活動15回以上/年                       | 生徒・保健                        |

|   |  |  |  |                |
|---|--|--|--|----------------|
| オ | 生徒たちの多様な進路希望の実現を図る。                    | 3年間を通しての指導計画の下、キャリアタイム（総合的な探究の時間）等を活用して、段階的な進路指導を行う。   | 進路希望実現<br>就職希望者：100%<br>進学希望者：95%                            | 進路<br>総探地域室    |
|   |  | 課外補講、模擬試験、外部講師による講座等について、生徒のニーズ・実態に合わせて随時、見直し・修正を行う。   | 左記計画について、随時検証が行われている。必要があれば柔軟に修正が行われている。                     | 進路             |
| カ | 心身の健康増進といじめへの確実な対応。                    | 生徒の人間関係能力を高める取り組みを充実させる。   | 「『いじめを許さない』という雰囲気がある」と答える生徒が90%以上                            | 生徒・保健<br>教育相談室 |
| カ | 教育相談体制の充実を図る。                          | 気になる生徒についての情報を共有化し、組織的に支援する体制を作る。  | 「信頼して相談できる先生がいる」と答える生徒が90%以上<br>生徒の精神状態調査（「心のリスク診断」）を毎月実施する。 | 教育相談室          |
|   | 安全・安心な環境づくりを図る。                        | 日々の指導を通じて「一線を越える事象」とは何かを指導する。  | 「湖西高校生は落ち着いた学校生活を送っている」と答える生徒・保護者が90%以上                      | 生徒・保健<br>学年    |
|   | 学校内外の環境整備・美化を図る。                       | 全員清掃を徹底する。ゴミ処理の徹底を図る。  | 「清掃にきちんと取り組んでいる」と答える生徒が98%以上                                 | 生徒・保健          |
| キ | 危機管理に関する校内体制の強化と地域防災に対する意識の高揚を図る。      | 生徒の交通安全、防災の意識を高めるため、街頭指導や訓練を定期的に行う。また、地域防災への参加を促す。<br>災害時、生徒が地域のために率先して活動できるようにするための訓練を実施する。 | 校内外の安全指導1回/週<br>月1回の安全点検                                     | 生徒・保健          |
|   |  |  | 「防災訓練等に当事者意識をもって取り組んでいる」と答える生徒が95%以上                         | 総務・図書          |
| ク | 校内業務が、職員にとって過重な負担とならないよう、業務の見直しと改善を行う。 | 不具合等の把握に努め、予算に応じた適切な優先順位付けの下、計画的な修繕を行う。<br>教職員一人一人が業務の効率化を工夫し、時間外勤務の削減に努める。                  | 不具合箇所への迅速対処<br>100%<br>R7年度 実施予定の修繕の実施・完了100%                | 事務             |
|   |  |  | 業務の見直しについて一人一案の募集と全体での検討<br>年1回以上                            | 全職員            |
|   |  |  | 定時退勤月1回、<br>完全退勤学期1回<br>職員室平均施錠時間20時                         |                |

4 監査対象期間における特色ある取組

| 年度    | 取組概要   | 成果及び課題   |
|-------|--|--|
| 令和6年度 | 授業アンケートを毎学期末に実施する。   | 年度末に実施していた授業アンケートを毎学期末に実施し、結果の情報共有と授業改善を図った。指導力向上のために、より実践的な研修や継続的な支援が必要であるが、時間と人材が不足している。   |
|       | 「グローバルハイスクール」を継承した「行きたい学校づくり」事業で地域との連携や協働の一層の推進を図る。湖西市タウンミーティング、湖西市議会との意見交換会を開催。 | キャリアタイム（総合的な探究の時間）を活用し、湖西市とタウンミーティングを行い、グループで考案した地域活性化のための方策について代表者が発表した。また、湖西市役所を訪問し、議会について学ぶとともに市議会と意見交換会を行い、地域の活性化について提案した。2学年全体で市政について考え発表することができたが、市議会の参加は、人数が限られ1クラスにとどまった。                    |
|       | 年2回の公開授業や湖西レポート、学校ホームページ、学校メール、SNS、カレンダー、新聞報道等で保護者・地域に情報を積極的に発信する。               | 保護者・地域のニーズを把握し、学校行事や進路状況等の情報をわかりやすく伝えた。公開授業やPTA主催の講演会等、保護者・地域の方々が来校できる機会を増やし、学校への理解と協力が得られた。学校と保護者・地域の相互理解を深めるためには、双方向のコミュニケーションが必要であるが、フィードバックを受け取る仕組みも見直していく。                                      |
|       | 全職員による求人開拓と面接指導、インターンシップ、職業訓練講座等の企画を実施する。また、進学補講の見直しと学習支援アプリの活用を進める。             | 職業訓練講座、就職ガイダンス、インターンシップを実施し、ミスマッチによる早期離職防止につながる就職指導を行った。また、進学指導については、入試説明会や保護者との面談等、連携した指導を実施した。   |
|       | 体育、音楽、地歴・公民、家庭科において地域と連携した授業を実施した。   | ゴルフの授業では、生涯スポーツとしてゴルフに親しむ機会とする。音楽では、「鷺津節保存会」の協力で「鷺津民謡」と「鷺津踊り」を学び、地域文化を理解した。地元の文化やお店を紹介する番組をケーブルTVと協働で制作し、地域の情報発信に貢献した。朝食摂取率を高めるために、食育講座として市や地元住民協力のもと、みそ玉づくりを行い、手軽な調理方法について学んだ。他教科でも連携可能な教材を考えていきたい。 |
|       | 1年生全員がインターンシップによる地元企業の訪問。特別支援学校との連携。部活動を中心とした社会貢献活動を継続し、多くの生徒が参加した。              | インターンシップでは、自分のキャリアについて具体的に考える機会となった。特別支援学校との連携では、生徒同士の交流が促進され、互いに協力し合い多様性を尊重し共に成長する機会となった。吹奏楽部・教養部三味線班が地域イベントで演奏、ボランティア部や漫画研究班による地域イベントやボランティア活動への参加、運動部がスポーツフェスタを開催し、地域スポーツの盛り上げに貢献した。              |
|       | SHIFUKUDAY（私服デー）の実施。   | 学期に1回、私服登校の日を設定し、制服の着方や時と場に応じた服装を考えさせ、自己判断力や責任感を養う。3学期は、百人一首大会の日を設定し、体育館での防寒対策も兼ねて実施した。避暑、防寒対策もでき好評である。  |
| 令和7年度 | 新入生に対してガイダンスとして初期指導、グループエンカウンター（出会い）などの行事を実施。                                    | 入学直後に実施し、学校生活について理解を深め、学習・生活面での心構えを確立することができた。また、グループエンカウンターではクラス対抗で競う中で、初対面同士の緊張感がほぐれ、良好な人間関係づくりとHRの雰囲気づくりができた。   |
|       | 湖西市長の出前授業の実施と湖西市タウンミーティングへの参加。湖西市議会との意見交換。                                       | 湖西市長の講演により市の主要政策や強み、課題を学び、まちづくりについて考えることができた。また、興味を持ったカテゴリーでグループを構成し、地域活性化の方策をまとめ、副市長と意見交換を行った。ここで得た意見も集約し、10月のタウンミーティングに代表生徒が出席し、意見を発表する。湖西市議会への意見交換会も実施。昨年以上に湖西市の方に協力していただき、生徒の地域貢献への意識につながっている。   |
|       | 県教育委員会主催のドリーム・プロジェクト2025に採用。湖西市の魅力を取材、発信する。                                      | 地元湖西市を高校生の視点から、自然や文化、イベントや人のつながり等の魅力を地域の方の協力を得ながら取材し、1冊の本にまとめ市内外に情報発信をしていく。  |

|   |  |
|---|--|
| 教職員の授業・進路・生徒指導力向上を図るため校内研修の充実を図る。   | 授業・進路指導力向上のための校内研修会を実施。スクール・ポリシーを意識した授業改善について考え方を学び、生徒の育成を考えた授業づくりへの意識の向上を図ることができた。前年度の進路実績について意見交換することで、生徒への効果的な進路指導に向けた情報共有を行うことができた。  |
| 地域探究に係る施設訪問・見学等を実施。1年生全員がインターンシップによる地元企業の訪問。特別支援学校との連携。部活動を中心とした社会貢献活動を継続し、多くの生徒が参加できるように呼びかける。 | インターンシップでは、自分のキャリアについて具体的に考える機会とする。特別支援学校との連携では、部活動交流をとおして、生徒同士の交流を促進し、多様性を尊重し共に成長する機会とする。吹奏楽部・教養部三味線班・漫画研究班・ボランティア部が地域イベントに参加、運動部がスポーツフェスタを開催し、地域スポーツの盛り上げに貢献する。  |
| 地域と連携した授業の実施。体育はゴルフ・野外活動、公民は番組制作、美術は湖西焼について学ぶ。  | 地元、湖西市で活動する方を講師として、ゴルフや野外活動（キャンプ実習・釣り）では、プロや生業とする方を講師として1年間実施する中で、生涯スポーツとして学ぶ機会とする。番組制作では、地元ケーブルテレビと協力して地元を紹介する番組制作し地域に貢献していく。美術では、地元の土を使って湖西焼を体験する。   |
| SHIFUKUDAY（私服デー）の実施。  | 学期に1回、私服登校の日を設け、制服の着方や時と場に応じた服装を考えさせ、自己判断力や責任感を養う。教員も行うことで、生徒と一体感が生まれている。  |
| 生徒の心の状態を把握するため、心のリスク診断を導入した。昼休み教育相談室に教員を配置した。図書館の利用促進と居場所づくり。                                   | 月1回のペースで自分の心の状態を入力している。今の状態を把握するとともに過去の状態とグラフで比べることができ、詳細に変化を知ることができる。また、心配な生徒に対し、面談につなげることができる。昼休みに教育相談室を安心して相談できる場として開放し、相談に応じている。生徒のソーシャルスキルや論理的思考力の育成を図ることを目的として週に1度放課後に「ボードゲームカフェ」を図書館で開催している。ゲームを通して言語化が苦手な生徒が少しずつ慣れていく姿やコミュニケーション能力の向上につながっている。 |
| 年2回の公開授業、年3回の学校説明会、湖西レポートの配布、学校ホームページ、Instagram、カレンダー、新聞報道等で保護者・地域に情報を積極的に配信する。                 | 学校行事や部活動等の取組や成果を積極的に情報発信することで保護者・地域に学校活動への理解を得て、保護者・地域の協力・支援を得やすい環境を作る。公開授業や体験授業等で生徒が主体となった取組を発信することで、中学生にこの高校で学びたいと思う雰囲気をつくる。   |

## 5 教職員について

### (1) 令和7年度異動状況

| 職名<br>区分 | 本務職員 |     |    |    |      |      |      |     |    |    |    | 臨時・会計年度任用職員 |        |          |     |       |         | 合計 |        |      |    |   |
|----------|------|-----|----|----|------|------|------|-----|----|----|----|-------------|--------|----------|-----|-------|---------|----|--------|------|----|---|
|          | 教育職員 |     |    |    |      |      | 行政職員 |     |    |    |    | 本務計         | (臨) 教諭 | (臨) 養護教諭 | ALT | 非常勤講師 | 非常勤労務職員 |    | 非常勤嘱託員 | 臨時等計 |    |   |
|          | 校長   | 副校長 | 教頭 | 教諭 | 養護教諭 | 実習助手 | 小計   | 事務長 | 主査 | 主任 | 主事 |             |        |          |     |       |         |    |        |      | 小計 |   |
| 転出者      |      | 1   | 1  | 2  |      | 1    | 5    |     |    |    | 1  | 1           | 6      |          |     |       |         |    |        | 0    | 6  |   |
| 退職者      |      |     |    | 1  |      |      | 1    |     |    |    |    | 0           | 1      | 2        |     | 1     | 1       |    |        | 1    | 5  | 6 |
| 再任用(退職)  |      |     |    | 1  |      |      | 1    |     |    |    |    | 0           | 1      |          |     |       |         |    |        | 0    | 1  |   |
| 転入者      |      | 1   | 1  | 1  |      |      | 3    |     |    | 1  |    | 1           | 4      |          | 1   |       | 1       |    |        | 1    | 3  | 7 |
| 新任者      |      |     |    | 1  |      | 1    | 2    |     |    |    |    | 0           | 2      |          |     |       |         |    |        | 0    | 2  |   |
| 再任用(新任)  |      |     |    | 4  |      |      | 4    |     |    |    |    | 0           | 4      |          |     |       |         |    |        | 0    | 4  |   |
| 差引増減     | 0    | 0   | 0  | 2  | 0    | 0    | 2    | 0   | 0  | 1  | △1 | 0           | 2      | △2       | 1   | △1    | 0       | 0  | 0      | △2   | 0  |   |

## (2) 現員数

(令和7年7月31日現在)

| 区分 | 職名 | 本務職員 |     |    |    |      |      |      |     |    |    |    | 臨時・会計年度任用職員 |             |       |         | 合計 |      |
|----|----|------|-----|----|----|------|------|------|-----|----|----|----|-------------|-------------|-------|---------|----|------|
|    |    | 教育職員 |     |    |    |      |      | 行政職員 |     |    |    |    | 本務計         | (臨)<br>養護教諭 | 非常勤講師 | 非常勤労務職員 |    | 臨時等計 |
|    |    | 校長   | 副校長 | 教頭 | 教諭 | 養護教諭 | 実習助手 | 小計   | 事務長 | 主査 | 主任 | 小計 |             |             |       |         |    |      |
| 男  | 1  | 1    | 1   | 20 |    |      | 23   |      |     | 1  | 1  | 24 | 0           | 5           | 2     | 7       | 31 |      |
| 女  |    |      |     | 7  | 1  | 1    | 9    | 1    | 1   |    | 2  | 11 | 1           | 3           |       | 4       | 15 |      |
| 計  | 1  | 1    | 1   | 27 | 1  | 1    | 32   | 1    | 1   | 1  | 3  | 35 | 1           | 8           | 2     | 11      | 46 |      |

※(再掲)再任用教諭:週38時間45分 2人 19時間25分 4人

## (3) 健康管理について

## 令和6年度

- ア 教職員定期健康診断の要再検査・要精密検査者の受信等事後措置の徹底を呼び掛け、疾病の早期発見と健康の保持増進に努める。
- イ 職員安全衛生委員会主催による健康講座を8月1日に実施した。
- ウ 働き方改革を進めるため、午後8時までに全員退勤を目標に設定し、業務分担の見直しと協力し合える職場づくりをすすめている。また、月に1回、全校定時下校・退勤日を設け、学校教職員が定時退勤できるよう配慮している。
- エ 夏季休業中の休暇取得推進日を8月13日・14日・15日の3日間設定し、休暇取得の徹底をさせた。

## 令和7年度

- ア 教職員定期健康診断の要再検査・要精密検査者の受信等事後措置の徹底を呼び掛け、疾病の早期発見と健康の保持増進に努める。
- イ 職員安全衛生委員会主催による健康講座を2月に実施する予定。
- ウ 働き方改革を進めるため、20時施錠(長期休暇中は、17時30分)を目標とし、遅くとも21時に完全施錠するよう声を掛け意識改革を行っている。また、学期に1回定時退庁日、定期的に定時退勤促進日を設け、学校教職員が定時退勤できるよう配慮している。
- エ 夏季休業中の休暇取得推進日を8月13日・14日・15日の3日間設定し、休暇取得の徹底を促すとともに、年休の積極的な取得を呼び掛けた。

## (4) 教職員の研修について

## 令和6年度

## ア 研修の目的

- (ア) 多様な生徒や保護者に対応する難しさに直面することが多い中で、心身ともに健やかな状態で教員生活を送るための人間力を身に付ける。
- (イ) 資質・能力の3つの柱をバランスよく育成するために ICT を一斉学習、個別学習、協働学習などの場面でどのように活用するとより効果的かを研究し、全教員による主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につなげていく。
- (ウ) 生成 AI をどのように効果的に活用できるか具体的な事例や方法を学び、業務や授業改善につなげていく。また、生成 AI の利用に伴う倫理的な問題やプライバシー保護について適切な対応策を学ぶ。
- (エ) 感情をコントロールし、生徒とのコミュニケーションを円滑にするために、怒りを建設的に表現するスキルを身に付ける。また、職場でのストレスを効果的に管理し、心身の健康を維持する方法を学ぶ。

## イ 研究内容

- (ア) 6月10日に本校教員を対象に学校支援心理アドバイザーによる「教員のメンタルヘルスを保つには～多様な生徒や保護者への対応～」についての研修会を実施した。

- (イ) 6月18日の定期訪問では、本校教員を対象に「効果的なICT活用による授業改善」について研修会を実施した。
- (ウ) 8月1日に本校教員を対象に外部講師による「ChatGPTの業務における活用」についての研修会を実施した。
- (エ) 職員会議後等にコンプライアンス通信等を使って不祥事根絶のための研修を実施している。また、6月19日には「教職員の生徒指導に係る共通ルール」の確認や生徒に適切なことを伝えるための「生徒を叱る時～アンガーマネジメント～」について研修を実施した。

#### ウ 成果・課題

- (ア) 教員自身がメンタルヘルスを管理することで、生徒・保護者に対してもより冷静で適切な対応ができるようになる。また、教員同士のコミュニケーションが円滑になり、協力的でサポートし合う環境が整い、チームワークが強化される。継続的な取組が必要であり、メンタルヘルスの重要性を常に意識し続けるための仕組み作りが必要である。
- (イ) ICT活用により個別指導の強化と協働学習の促進が図られる。ICTを効果的に活用するためには、各教員が技術に精通している必要があり、今後も研修会を実施し、支援体制を整えることが求められる。
- (ウ) 文章の要約や校正においては、時間と労力の節約が期待でき、効率化が図られる。学習指導においては、個別指導の強化や学習意欲・効率の向上が期待されるが、具体的な活用方法は今後検討していく必要がある。また、教師の役割が変わる可能性があり、ファシリテーターとしての役割の強化や新しい技術への適応とトレーニングが求められる。さらに、プライバシーとセキュリティの問題や、生成AIに過度に依存することで自主的学習能力が低下するリスクも考えられるため、適切なバランスと管理が必要である。
- (エ) トラブルを未然に防ぐための対話技術の習得と法令遵守の意識向上により、倫理的な判断力が養われることが期待できる。学んだ内容を実際の業務にどう適用するかが課題となり、継続的な研修の実施と意識改革が必要である。

#### 令和7年度

##### ア 研修の目的

- (ア) スクール・ポリシーを意識した授業改善に取り組み、生徒の学習意欲の向上を図る。
- (イ) ICTの効果的な活用法を学び、授業力向上を目指す。
- (ウ) 生徒指導に係る事案について、法的な視点から学び、学校運営やクラス経営に生かす。
- (エ) 不祥事根絶の啓発として、事案から予防のための意識を高め、職員の服務規律を確保する。

##### イ 研究内容

- (ア) 6月23日の定期訪問の職員研修で、スクール・ポリシーを意識した授業改善について研修会を実施した。グループワークを通してスクール・ポリシーと授業の関係性について理解を深め、授業改善の手立てを学んだ。
- (イ) 5月19日に、クロームブックを使って、ICTの活用としてスタディサプリの有効利用について学び、授業づくりや学級通信等、効果的な活用方法を共有した。
- (ウ) 7月31日に、スクールロイヤーを講師として、いじめ問題に対する法的視点やその他生徒指導上の諸課題について研修会を実施した。
- (エ) 職員会議等、職員全体が集まる機会を通して定期的に不祥事事案について話題を提供し、グループワーク等で職員間の不祥事根絶に対する意識の醸成を図った。

##### ウ 成果・課題

- (ア) スクール・ポリシーが学校運営の骨幹にあり、各教科授業内容との関わりについてグループワークを通して共有することができた。教科ごと、生徒の育成すべき資質・能力を明確にして授業改善に取り組むことが大切である。
- (イ) 普段からスタディサプリは活用しているが、授業づくりではあまり効果的に活用されていなかったため、今回、活用法について実践を交えて学ぶことができた。ICTの活用が中心にならないよう、効果的に活用し魅力ある授業を目指していく。
- (ウ) いじめの予防が第一であるが、起こってしまったときに慌てないように、時系列で友人関係等周辺状況を記録しておくこと、一人で抱えこまないで職員間で情報共有し、場合によっては他機関とも連携して対応すること等、法的な観点からも再確認することができた。
- (エ) 児童生徒性暴力や学校徴収金不適切使用、住居侵入等について、グループでの対話を通し

て、不祥事根絶に対する意識が高まり、職場間のコミュニケーションの輪も深まった。

学校徴収金については、年度始めに教科や部活動等に調査、注意喚起を行い、徴収金が発生する場合は通知を複数の目で確認し、不正防止に努めている。

## 6 防災対策について

令和6年度

### (1) 目標

ア 防火対策として、防火管理体制を組織し、部屋ごとに防火管理者を定め、日常的な点検を実施する。

イ 地震防災対策及び津波対策として地震防災規定を見直して、地震発生時の対策を定め、万一の場合迅速に行動できるよう日常的な防災意識の育成に努める。

### (2) 取り組み内容及び成果

| 防災訓練 | 月日    | 訓練事項         | 対象   | 成果   |
|------|-------|--------------|------|--|
|      | 6/28  | 火災避難訓練       | 全校生徒 | 煙の充満した教室を通り体育館へ避難し生徒の安否確認を行った。実践的な火災時の避難方法を確認し、防災意識を高めた。また、湖西市消防署員による消火器の使い方と避難時の注意事項について指導を受けた。 |
|      | 8/2   | 鷺津中学校区防災連絡会議 | 管理職  | 湖西市内の幼・小・中・高における防災教育への取組について情報交換した。  |
|      | 9/1   | 地域防災訓練       | 全校生徒 | 湖西市では実施されたが、台風が静岡県に接近することが見込まれたため、静岡県、豊橋市では中止。生徒に参加報告をさせた。                                       |
|      | 10/25 | 自衛隊による防災教育   | 全校生徒 | 大規模災害や危機管理の考えを理解するとともに、災害時の救助方法について体験を通して学んだ。  |
|      | 11/8  | 起震車体験及び防災講話  | 1年生  | 地震の規模と対策を実体験し、湖西市危機管理課員の講話を聴き、防災意識を高めた。  |
|      | 12/1  | 地域防災訓練       | 全校生徒 | 浜松市で実施。生徒の参加状況を確認した。   |

令和7年度

### (1) 目標

ア 災害に応じた防災マニュアルを見直すとともに、防災時の教職員の役割を明確にする。

イ 地震防災対策及び津波対策として地震防災規定を見直して、地震発生時の対策を定め、万一の場合迅速に行動できるよう日常的な防災意識の育成に努める。

### (2) 取り組み内容及び成果

| 防災訓練  | 月日         | 訓練事項         | 対象                            | 成果   |
|-------|------------|--------------|-------------------------------|--|
|       | 6/20       | 火災避難訓練       | 全校生徒                          | 煙の充満した教室を通り体育館へ避難し生徒の安否確認を行った。実践的な火災時の避難方法を確認し、防災意識を高めた。また、湖西市消防署員による消火栓の使い方と避難時の注意事項について指導を受けた。 |
|       | 7/31       | 鷺津中学校区防災連絡会議 | 管理職                           | 湖西市内の幼・小・中・高における防災教育への取組について情報交換した。  |
| 10/24 | 自衛隊による防災教育 | 全校生徒         | 大規模災害や危機管理の考えを理解し、防災能力を身につける。 |  |

|  |       |             |      |  |
|--|-------|-------------|------|--|
|  | 10/28 | 被災地訪問研修報告   | 全校生徒 | 被災地訪問研修に参加した生徒2名が全校集会において報告会を開催。現地での体験を通し、本校の防災意識をどのように高めていくべきか考える機会とする。 |
|  | 12/1  | 地域防災訓練      | 全校生徒 | 浜松市で実施予定。生徒の参加状況を報告させる。  |
|  | 1/23  | 起震車体験及び防災講話 | 1年生  | 地震の規模と対策を実体験し、湖西市危機管理課員の講話を聴き、防災意識を高める。                                  |

## 7 学校開放について

| 年度                | 施設名   | 利用日数 | 利用人数   | 主な利用内容      | 利用者負担金<br>(光熱水費) |
|-------------------|-------|------|--------|-------------|------------------|
| 令和6年度             | 体育館   | 178日 | 1,450人 | バレーボール      | 147,238円         |
|                   | 卓球場   | 35日  | 415人   | 卓球          |                  |
|                   | 武道場   | 158日 | 2,006人 | 柔道、剣道       |                  |
|                   | 生涯学習館 | 16日  | 270人   | レクリエーション、講座 |                  |
|                   | 合計    | 387日 | 4,141人 |             |                  |
| 令和7年度<br>(7/31現在) | 体育館   | 56日  | 540人   | バレーボール      | 38,667円          |
|                   | 卓球場   | 11日  | 154人   | 卓球          |                  |
|                   | 武道場   | 51日  | 592人   | 柔道、剣道       |                  |
|                   | 生涯学習館 | 6日   | 86人    | レクリエーション、講座 |                  |
|                   | 合計    | 124日 | 1,372人 |             |                  |

## 事務執行の根拠法令調

| 項 目             | 根 拠 法 令  |
|-----------------|--|
| 1 学校教育に関すること    | 教育基本法（第1条、第2条）<br>学校教育法（第1条、第2条、第3条、第50条、第51条、第52条、第60条）<br>学校教育法施行規則<br>学校保健安全法（第5条）<br>静岡県立学校設置条例<br>静岡県立高等学校学則<br>高等学校学習指導要領<br>理科教育振興法（第11条）<br>理科教育振興法施行令<br>いじめ防止対策推進法（第8条）  |
| 2 学校管理・運営に関すること | 学校教育法（第137条）<br>地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第33条）<br>静岡県立学校管理規則<br>教育公務員特例法（第21条、第22条）<br>いじめ防止対策推進法（第15条、第16条）<br>学校保健安全法（第13条、第15条、第27条）<br>独立行政法人日本スポーツ振興センター法（第16条、第17条、第30条）<br>社会教育法（第44条、第45条、第47条）<br>学校図書館法（第3条、第4条）<br>静岡県教育委員会処務規程<br>静岡県立学校の授業料等の徴収に関する条例<br>静岡県立学校授業料等徴収規則<br>高等学校等就学支援金の支給に関する法律<br>高等学校等就学支援金の支給に関する法律施行令<br>高等学校等就学支援金の支給に関する法律施行規則<br>高等学校等修学支援事業費補助金（奨学のための給付金）交付要綱<br>高等学校遠距離通学費補助金交付要綱<br>静岡県高等学校等教育資金及び高等学校等奨学金貸与規則<br>静岡県手数料徴収条例<br>静岡県立学校職員安全衛生管理規程<br>静岡県立学校の施設等の開放に関する要綱<br>静岡県情報公開条例施行規則<br>静岡県教育委員会職員安全衛生管理規程 |

□□□□□□

## 学校施設の概要

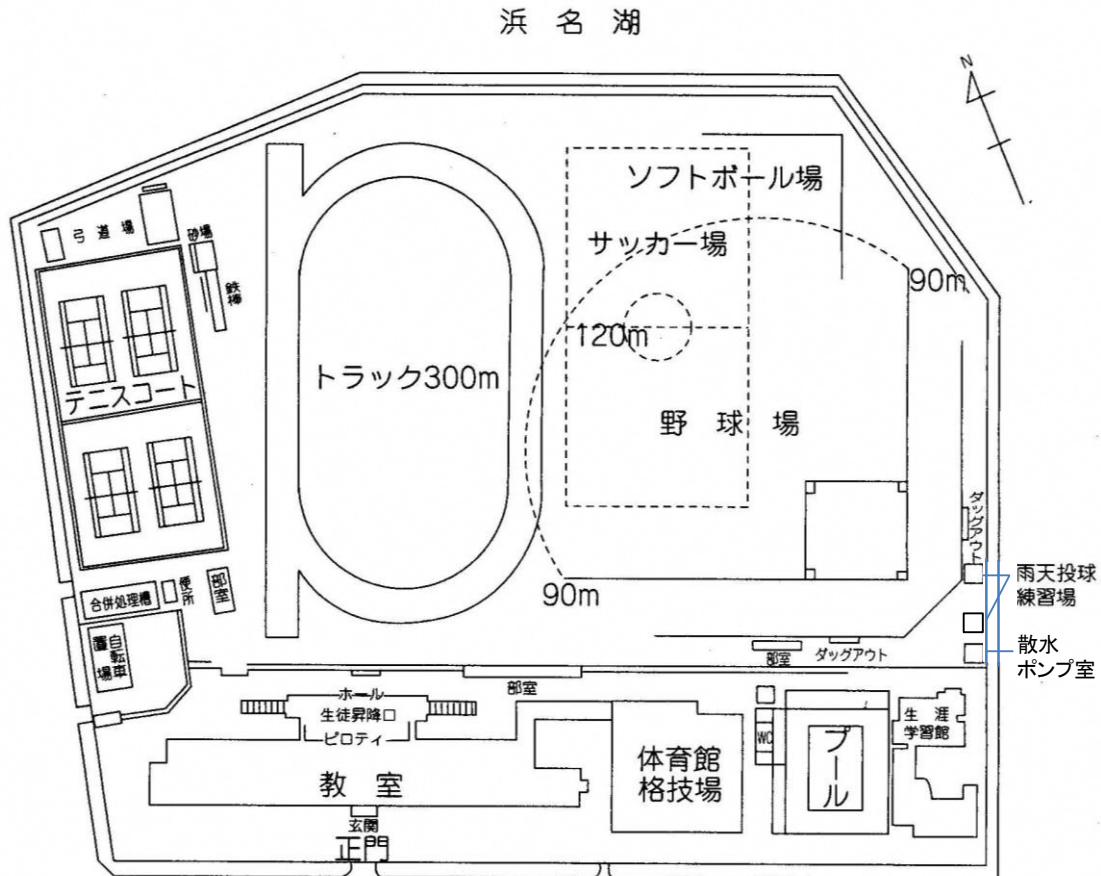
### 1 面積及び所有区分

(令和7年7月31日現在)

| 区 分         | 面 積<br>m <sup>2</sup>        | 所 有 内 訳                      |                       |                           |                           |   | 摘 要 |
|-------------|------------------------------|------------------------------|-----------------------|---------------------------|---------------------------|---|-----|
|             |                              | 県 有<br>m <sup>2</sup>        | 国 有<br>m <sup>2</sup> | 市 町 村 有<br>m <sup>2</sup> | 後 援 会 有<br>m <sup>2</sup> | 民 有<br>m <sup>2</sup>   |     |
| 学 校 敷 地     | 56,102.52                    | 39,975.54                    |                       | 16,126.98                 |                           |   |     |
| 内 訳         | 校 舎 敷 地                      | 16,277.00                    | 16,277.00             |                           |                           |   |     |
|             | 運 動 場 敷 地                    | 39,825.52                    | 23,698.54             | 16,126.98                 |                           |   |     |
| 校 舎         | 建 2,216.71                   | 建 2,216.71                   |                       |                           |                           |   |     |
|             | 延 7,642.82                   | 延 7,642.82                   |                       |                           |                           |   |     |
| 体 育 館       | 建 2,011.09                   | 建 1,403.19                   |                       |                           | 建 607.90                  | 渡り廊下を含む<br>建 104.44 m <sup>2</sup><br>延 104.44 m <sup>2</sup> |     |
|             | 延 2,773.73                   | 延 2,165.83                   |                       |                           | 延 607.90                  |   |     |
| (内 武 道 場)   | ( 建 579.42 )<br>( 延 579.42 ) | ( 建 579.42 )<br>( 延 579.42 ) |                       |                           |                           |   |     |
| そ の 他 の 建 物 | 建 1,163.91                   | 建 897.90                     |                       |                           | 建 266.01                  |   |     |
|             | 延 1,380.58                   | 延 1,070.49                   |                       |                           | 延 310.09                  |   |     |
| 生 活 館       | 建 577.32                     | 建 577.32                     |                       |                           |                           |   |     |
|             | 延 686.88                     | 延 686.88                     |                       |                           |                           |   |     |
| プ ー ル       | 400.00                       | 400.00                       |                       |                           |                           | 25m×16m<br>8コース   |     |

### 2 配置・規模等

#### (1) 校舎等の配置図



#### (2) 学校施設の規模等 (法面・演習林等を除く)

| 区 分   | 学校敷地面積                   | 校舎延面積                   | 運動場面積                    |
|-------|--------------------------|-------------------------|--------------------------|
| 当 校   | 56,102.52 m <sup>2</sup> | 7,642.82 m <sup>2</sup> | 39,825.52 m <sup>2</sup> |
| 県 平 均 | 45,574.48 m <sup>2</sup> | 9,782.41 m <sup>2</sup> | 22,506.84 m <sup>2</sup> |

□□□□□□

## 在 籍 生 徒 調

(全日制)

(令和7年7月31日現在)

| 学年  | 学科別<br>区分 |     | 普 通 科 |     |     |     |
|-----|-----------|-----|-------|-----|-----|-----|
|     |           |     | 定 員   | 男 子 | 女 子 | 計   |
| 1年  | 入 学 者     |     | 120   | 67  | 50  | 117 |
|     |           | 増 加 |       |     |     |     |
|     |           | 減 少 |       | 5   |     | 5   |
|     | 現 在       |     |       | 62  | 50  | 112 |
| 2年  | 入 学 者     |     |       | 120 | 69  | 53  |
|     |           | 増 加 |       |     |     |     |
|     |           | 減 少 |       | 5   | 2   | 7   |
|     | 2年時当初     |     |       | 64  | 51  | 115 |
|     |           | 増 加 |       |     |     |     |
|     |           | 減 少 |       | 2   | 1   | 3   |
| 現 在 |           | 62  |       | 50  | 112 |     |
| 3年  | 入 学 者     |     | 160   | 88  | 67  | 155 |
|     |           | 増 加 |       |     |     |     |
|     |           | 減 少 |       | 5   | 1   | 6   |
|     | 2年時当初     |     |       | 83  | 66  | 149 |
|     |           | 増 加 |       |     |     |     |
|     |           | 減 少 |       | 4   | 9   | 13  |
|     | 3年時当初     |     |       | 79  | 57  | 136 |
|     |           | 増 加 |       |     |     |     |
| 減 少 |           |     |       |     |     |     |
| 現 在 |           | 79  | 57    | 136 |     |     |
| 合 計 |           |     |       | 203 | 157 | 360 |

## 入学志願者及び入学者数調

(全日制)

| 区 分         |      | 令和3年度 | 令和4年度   | 令和5年度   | 令和6年度 | 令和7年度   |
|-------------|------|-------|---------|---------|-------|---------|
| 学 科 別       |      | 普通科   | 普通科     | 普通科     | 普通科   | 普通科     |
| 生徒定員(A)     |      | 160   | 160     | 160     | 120   | 120     |
| 募集者数(B)     |      | 160   | 160     | 160     | 120   | 120     |
| 志願者数        | 男    | 102   | 77 (0)  | 88 (0)  | 71    | 68 (3)  |
|             | 女    | 58    | 64 (0)  | 69 (0)  | 53    | 47 (3)  |
|             | 計(C) | 160   | 141 (0) | 157 (0) | 124   | 115 (6) |
| 受検者数        | 男    | 102   | 77      | 88      | 71    | 68 (3)  |
|             | 女    | 58    | 64      | 67      | 53    | 47 (3)  |
|             | 計(D) | 160   | 141     | 155     | 124   | 115 (6) |
| 合格者数        | 男    | 100   | 76      | 88      | 69    | 65 (2)  |
|             | 女    | 57    | 64      | 67      | 53    | 47 (3)  |
|             | 計(E) | 157   | 140     | 155     | 122   | 112 (5) |
| 志願倍率(C)/(B) |      | 1.00  | 0.88    | 0.98    | 1.03  | 0.96    |
| 受検倍率(D)/(B) |      | 1.00  | 0.88    | 0.97    | 1.03  | 0.96    |
| 入学者数        | 男    | 100   | 76      | 88      | 69    | 67      |
|             | 女    | 57    | 64      | 67      | 53    | 50      |
|             | 計(F) | 157   | 140     | 155     | 122   | 117     |
| 充足率(F)/(A)  |      | 0.98  | 0.88    | 0.97    | 1.02  | 0.98    |

□□□□□□

## 卒業生の動向調

### 1 進路状況

| 学 科 別            |           | 普 通 科 |       |       |
|------------------|-----------|-------|-------|-------|
| 年 度              |           | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 卒 業 生 徒 数        |           | 167   | 150   | 131   |
| (進学志願者)          |           | (70)  | (60)  | (57)  |
| 内<br>進<br>学<br>者 | 大 学 ・ 短 大 | 26    | 24    | 22    |
|                  | 専修・各種学校等  | 43    | 35    | 34    |
|                  | 小 計       | 69    | 59    | 56    |
| 訳                | 就 職 者     | 93    | 87    | 72    |
|                  | 自 営 者     | 0     | 0     | 0     |
|                  | 進 学 準 備 者 | 1     | 1     | 1     |
|                  | そ の 他     | 4     | 3     | 2     |
| 合 計              |           | 167   | 150   | 131   |

### 2 求人状況

| 区 分         | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|-------------|-------|-------|-------|
| 就 職 希 望 者 数 | 92    | 87    | 72    |
| 求 人 数       | 358   | 575   | 582   |
| 求 人 倍 率     | 3.9   | 6.6   | 8.1   |

### 3 資格取得状況

(令和6年度)

| 学 科 別                                 | 普通科 |
|---------------------------------------|-----|
| 卒 業 生 徒 数                             | 131 |
| 日 本 漢 字 能 力 検 定 ( 準 2 級 )             | 1   |
| 日 本 漢 字 能 力 検 定 ( 3 級 )               | 4   |
| プ ロ グ ラ ミ ン グ 検 定 ( 1 級 )             | 2   |
| 情 報 処 理 技 能 検 定 ( デ ー タ ベ ー ス : 1 級 ) | 3   |
| 情 報 処 理 技 能 検 定 ( デ ー タ ベ ー ス : 3 級 ) | 2   |
| 情 報 処 理 技 能 検 定 ( 表 計 算 : 3 級 )       | 1   |
| 情 報 デ ザ イ ン 検 定 ( 1 級 )               | 2   |
| 文 章 入 力 ス ピ ー ド 認 定 ( 日 本 語 : 2 級 )   | 2   |
| 文 章 入 力 ス ピ ー ド 認 定 ( 日 本 語 : 3 級 )   | 2   |
| 合 計                                   | 19  |

□□□□□□

## 生 徒 の 状 況

### 1 生徒の出身地域及び通学方法

(1) 出身地 (令和7年7月31日現在) (単位：人)

| 区分  | 湖西市   | 浜松市   | 豊橋市   | その他  | 合計     |
|-----|-------|-------|-------|------|--------|
| 生徒数 | 190   | 120   | 42    | 8    | 360    |
| 構成比 | 52.8% | 33.3% | 11.7% | 2.2% | 100.0% |

(2) 通学方法 (令和7年7月31日現在) (単位：人)

| 区分  | 徒歩    | 自転車   | 電車    | バス   | その他  | 合計     |
|-----|-------|-------|-------|------|------|--------|
| 生徒数 | 49    | 87    | 216   | 2    | 6    | 360    |
| 構成比 | 13.6% | 24.2% | 60.0% | 0.5% | 1.7% | 100.0% |

### 2 部の加入状況 (令和7年7月31日現在) (単位：人)

| 区 分 |         | 運動部   | 文化部   | 未加入者 | 計      |
|-----|---------|-------|-------|------|--------|
| 部   | 数       | 10    | 8     | /    | 18     |
| 男 子 | 1年      | 46    | 16    | 0    | 62     |
|     | 2年      | 38    | 20    | 4    | 62     |
|     | 3年      | 54    | 25    | 0    | 79     |
|     | 計 (A)   | 138   | 61    | 4    | 203    |
|     | 構成比     | 68.0% | 30.0% | 2.0% | 100.0% |
| 女 子 | 1年      | 21    | 29    | 0    | 50     |
|     | 2年      | 17    | 28    | 5    | 50     |
|     | 3年      | 16    | 41    | 0    | 57     |
|     | 計 (B)   | 54    | 98    | 5    | 157    |
|     | 構成比     | 34.4% | 62.4% | 3.2% | 100.0% |
| 合計  | (A)+(B) | 192   | 159   | 9    | 360    |
|     | 構成比     | 53.3% | 44.2% | 2.5% | 100.0% |

□□□□□□

## 授業料収納状況調

(令和6年度)

| 期別 | 月別 | 調定の状況   |           |         |           |         |           |           |           | 収納の状況     |        |            |                          | 異動者等の状況  |
|----|----|---------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------|------------|--------------------------|--|
|    |    | 1年      |           | 2年      |           | 3年      |           | 計         |           | 納期内収納額    |        | 納期後<br>収納額 | 収入<br>未済額                |  |
|    |    | 人員      | 調定額       | 人員      | 調定額       | 人員      | 調定額       | 人員        | 調定額       |           | 収納率    |            |                          |  |
|    |    | 人       | 円         | 人       | 円         | 人       | 円         | 人         | 円         | 円         | %      | 円          | 円                        |  |
| 一期 | 4  |         |           |         |           |         |           |           |           |           |        |            |                          | A. 期首収納権利発生額 = 1,455,300円<br>( 49 人 × 9,900円 × 3月 )        |
|    | 5  |         |           |         |           |         |           |           |           |           |        |            |                          | B. 収納権利増減(▲)額 = 0円   |
|    | 6  |         |           |         |           |         |           |           |           |           |        |            |                          |  |
|    | 7  | 10      | 297,000   | 16      | 475,200   | 16      | 475,200   | 42        | 1,247,400 | 1,366,200 | 93.9   |            | 89,100                   |  |
|    | 1  |         | 29,700    | 5       | 148,500   | 1       | 29,700    | 7         | 207,900   |           |        |            |                          |  |
|    | 計  | 11      | 326,700   | 21      | 623,700   | 17      | 504,900   | 49        | 1,455,300 | 1,366,200 | 93.9   | 89,100     | 0                        | C. 収納必要額A±B = 1,455,300円                                   |
| 二期 | 7  |         |           |         |           |         |           |           |           |           |        |            |                          | A. 期首収納権利発生額 = 2,722,500円<br>( 55 人 × 9,900円 × 5月 )        |
|    | 8  |         |           |         |           |         |           |           |           |           |        |            |                          | B. 収納権利増減(▲)額 = ▲49,500円<br>(内訳) 振替不能者分増減 3年生1名            |
|    | 9  |         |           |         |           |         |           |           |           |           |        |            |                          | ▲1人 × 9,900円 × 5月 = ▲49,500円<br>1人 × 9,900円 × 5月 = 49,500円 |
|    | 10 | 13      | 643,500   | 15      | 742,500   | 18      | 891,000   | 46        | 2,277,000 | 2,574,000 | 94.5   |            | 148,500                  | 授業料徴対象者減 2年生1名<br>▲1人 × 9,900円 × 5月 = ▲49,500円             |
|    | 1  |         | 49,500    | 5       | 247,500   | 2       | 99,000    | 8         | 396,000   |           |        |            |                          |  |
|    |    |         |           | 1       | 49,500    |         |           | 1         | 49,500    |           |        |            |                          |  |
| 計  | 14 | 693,000 | 20        | 990,000 | 20        | 990,000 | 54        | 2,673,000 | 2,574,000 | 96.3      | 99,000 | 0          | C. 収納必要額A±B = 2,673,000円 |  |
| 三期 | 12 |         |           |         |           |         |           |           |           |           |        |            |                          | A. 期首収納権利発生額 = 2,138,400円<br>( 54 人 × 9,900円 × 4月 )        |
|    | 1  | 13      | 514,800   | 15      | 594,000   | 18      | 712,800   | 46        | 1,821,600 | 2,098,800 | 99.1   |            | 19,800                   | B. 収納権利増減(▲)額 = ▲19,800円<br>(内訳) 1月20日退学者・振替不能者分増減 2年生1名   |
|    | 1  |         | 39,600    | 5       | 198,000   | 2       | 79,200    | 8         | 316,800   |           |        |            |                          | ▲1人 × 9,900円 × 2月 = ▲19,800円                               |
|    |    |         |           | ▲1      | ▲19,800   |         |           | ▲1        | ▲19,800   |           |        |            |                          | ▲1人 × 9,900円 × 2月 = ▲19,800円                               |
|    | 2  |         |           | ▲1      | ▲19,800   |         |           | ▲1        | ▲19,800   |           |        | 19,800     |                          | ▲1人 × 9,900円 × 2月 = ▲19,800円                               |
|    |    |         |           | 1       | 19,800    |         |           | 1         | 19,800    |           |        |            |                          | 1人 × 9,900円 × 2月 = 19,800円                                 |
| 計  | 14 | 554,400 | 19        | 772,200 | 20        | 792,000 | 53        | 2,118,600 | 2,098,800 | 99.1      | 19,800 | 0          | C. 収納必要額A±B = 2,118,600円 |  |
| 合計 |    | 39      | 1,574,100 | 60      | 2,385,900 | 57      | 2,286,900 | 156       | 6,246,900 | 6,039,000 | 96.7   | 207,900    | 0                        | D. 収納必要額 = 6,246,900円                                      |

令和7年度 該当なし

□□□□□□

県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調

| 区 分       | 令和6年度 | 令和7年度<br>(令和7年7月31日 現在) |
|-----------|-------|-------------------------|
|           | 件 数   | 件 数                     |
| 高等学校入学検定料 | 118件  | 0件                      |

□□□□□□

預 金 調

(令和7年7月31日現在)

| 金融機関名            | 預金種類         | 口座番号    | 口座名義人                                 | 残高(円) | 摘要              |
|------------------|--------------|---------|---------------------------------------|-------|-----------------|
| 静岡銀行<br>湖西支店     | 無利息型<br>普通預金 | 0124835 | 静岡県立湖西高等学校<br>資金前渡者 校長 望月 俊和          | 0     | 給与振込用           |
| 静岡銀行<br>湖西支店     | 無利息型<br>普通預金 | 0317934 | (自振口)<br>静岡県立湖西高等学校<br>資金前渡者 校長 望月 俊和 | 0     | 公共料金等<br>引落とし用  |
| 浜松磐田信用金庫<br>鷺津支店 | 無利息型<br>普通預金 | 2073083 | 静岡県立湖西高等学校<br>代理受領者 校長 望月 俊和          | 0     | 奨学給付金等<br>代理受領用 |
| 残高合計             |              |         |                                       | 0     |                 |

□□□□□□

郵 券 等 受 払 調

(令和7年7月31日現在)

(単位：枚、円)

| 区 分 | 種 類   | 令和6年度 |       |       |       |       |       | 令和7年度 |       |     |     |       |       | 摘要    |       |           |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-----------|
|     |       | 繰 越   |       | 受 入   |       | 払 出   |       | 繰 越   |       | 受 入 |     | 払 出   |       |       | 差引現在高 |           |
|     |       | 枚数    | 金 額   | 枚数    | 金 額   | 枚数    | 金 額   | 枚数    | 金 額   | 枚数  | 金 額 | 枚数    | 金 額   |       | 枚数    | 金 額       |
| 郵 券 | 10円券  | 34    | 340   | 50    | 500   | 40    | 400   | 44    | 440   | 0   | 0   | 20    | 200   | 24    | 240   | 文書<br>発送用 |
|     | 26円券  | 0     | 0     | 33    | 858   | 2     | 52    | 31    | 806   | 0   | 0   | 5     | 130   | 26    | 676   |           |
|     | 84円券  | 40    | 3,360 | 0     | 0     | 9     | 756   | 31    | 2,604 | 0   | 0   | 5     | 420   | 26    | 2,184 |           |
|     | 100円券 | 33    | 3,300 | 30    | 3,000 | 38    | 3,800 | 25    | 2,500 | 0   | 0   | 13    | 1,300 | 12    | 1,200 |           |
| 計   |       | 7,000 |       | 4,358 |       | 5,008 |       | 6,350 |       | 0   |     | 2,050 |       | 4,300 |       |           |

□□□□□□

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

| 節名               | 会計 | 款   | 項      | 目       | 執行済額 (円)   |            |                 |
|------------------|----|-----|--------|---------|------------|------------|-----------------|
|                  |    |     |        |         | 令和5年度      | 令和6年度      | 左のうち、5年度からの繰越額分 |
| (12) 委託料         | 一般 | 教育費 | 教育委員会費 | 教育管理費   |            | 792,000    |                 |
|                  | 一般 | 教育費 | 高等学校費  | 高等学校管理費 |            | 264,000    |                 |
| 計                |    |     |        |         | 5,258,000  | 1,056,000  | 0               |
| (14) 工事請負費       | 一般 | 教育費 | 教育委員会費 | 教育管理費   |            | 605,000    |                 |
| 計                |    |     |        |         | 935,000    | 605,000    | 0               |
| (16) 公有財産購入費     |    |     |        |         |            | 0          |                 |
| 計                |    |     |        |         | 0          | 0          | 0               |
| (17) 備品購入費       | 一般 | 教育費 | 高等学校費  | 高等学校管理費 |            | 398,200    |                 |
| 計                |    |     |        |         | 0          | 398,200    | 0               |
| (18) 負担金、補助及び交付金 | 一般 | 教育費 | 高等学校費  | 高等学校管理費 |            | 40,886,400 |                 |
|                  |    |     |        |         | 45,304,400 | 40,886,400 | 0               |
| (21) 補償、補填及び賠償金  |    |     |        |         |            | 0          |                 |
| 計                |    |     |        |         | 0          | 0          | 0               |

□□□□□□

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和7年7月31日現在)

| 節名               | 会計 | 款   | 項      | 目       | 執行済額 (円)  |                 |
|------------------|----|-----|--------|---------|-----------|-----------------|
|                  |    |     |        |         |           | 左のうち、6年度からの繰越額分 |
| (12) 委託料         | 一般 | 教育費 | 教育委員会費 | 教育管理費   | 217,800   | 0               |
|                  | 一般 | 教育費 | 高等学校費  | 高等学校管理費 | 66,000    | 0               |
| 計                |    |     |        |         | 283,800   | 0               |
| (14) 工事請負費       |    |     |        |         | 0         | 0               |
| 計                |    |     |        |         | 0         | 0               |
| (16) 公有財産購入費     |    |     |        |         | 0         | 0               |
| 計                |    |     |        |         | 0         | 0               |
| (17) 備品購入費       |    |     |        |         | 0         | 0               |
| 計                |    |     |        |         | 0         | 0               |
| (18) 負担金、補助及び交付金 | 一般 | 教育費 | 高等学校費  | 高等学校管理費 | 9,574,400 | 0               |
|                  |    |     |        |         | 9,574,400 | 0               |
| (21) 補償、補填及び賠償金  |    |     |        |         | 0         | 0               |
| 計                |    |     |        |         | 0         | 0               |

## 委 託 料 に 関 す る 調

(令和6年度)

| 整理<br>番号 | 委 託<br>業務名                                    | 受 託 者                        | 当初設計<br>金 額    | 契 約 金 額                               |            |                                       | 契約<br>締結<br>方法 | 契約<br>期間               | 支 出<br>年月日   | 金 額                               | 委託業務<br>の 内 容   | 摘 要          |
|----------|---|------------------------------|----------------|---------------------------------------|------------|---------------------------------------|----------------|------------------------|--|-----------------------------------|---|--------------|
|          |   |                              |                | 当初額                                   | 変 更<br>増減額 | 計                                     |                |                        |  |                                   |   |              |
| 1        | (事務関係)<br>機械警備<br>業務委託                        | 総合警備<br>保障㈱静岡<br>岡支社         | 円<br>3,564,000 | 円<br>3,564,000                        | 円<br>0     | 円<br>3,564,000                        | 一般             | 1.10.1<br>～<br>6.9.30  | 円<br>(3,207,600)<br>6.5.31 59,400<br>6.6.28 59,400<br>6.7.31 59,400<br>6.8.30 59,400<br>6.9.30 59,400<br>6.10.31 59,400<br>計 356,400 | 湖西高校外2<br>校機械警備業<br>務             | 1 長期継続<br>新居高<br>浜名特支   |              |
| 2        | 機械警備<br>業務委託                                  | 総合警備<br>保障㈱静岡<br>岡支社         | 円<br>4,752,000 | 円<br>4,356,000                        | 円<br>0     | 円<br>4,356,000                        | 一般             | 6.10.1<br>～<br>11.9.30 | (0)<br>6.11.29 72,600<br>6.12.26 72,600<br>7.1.31 72,600<br>7.2.28 72,600<br>7.3.31 72,600<br>7.4.30 72,600<br>計 435,600             | 湖西高校外2<br>校機械警備業<br>務             | 1 長期継続<br>新居高<br>浜名特支   |              |
| 3        | 産業廃棄<br>物運搬処<br>分業務委託                         | ㈱星山金<br>属                    | 円<br>264,000   | 円<br>264,000                          | 円<br>0     | 円<br>264,000                          | 随契             | 6.4.8<br>～<br>7.3.31   | 6.8.16 66,000<br>6.10.22 66,000<br>7.1.23 66,000<br>7.4.17 66,000<br>計 264,000   | 産業廃棄物運<br>搬処分業務<br>コテナ(8㎡)×4<br>回 | 随契1号<br>(少額)  |              |
|          | 事務関係計   | 3件                           |                |                                       |            |                                       |                |                        | 1,056,000  |                                   |   |              |
|          | 合 計   | 3件                           |                |                                       |            |                                       |                |                        | 1,056,000  |                                   |   |              |
| 参考<br>1  | 消防用設<br>備等保守<br>点検業務<br>委託                    | 静岡県消<br>防設備保<br>守点検業<br>協同組合 | /              | 12,650,000                            | △ 60,927   | 12,589,073                            | /              | 6.4.1<br>～<br>7.3.31   | /  | /                                 | 浜松商業高校<br>外10校 自動火<br>災報知設備・<br>屋内消火栓設<br>備・避難設<br>備・防排煙設<br>備・非常用放<br>送設備等点検<br>業務 | 浜松商業高        |
| 参考<br>2  | 自家用電<br>気工作物<br>保安管理<br>業務委託                  | 遠鉄アシ<br>スト㈱                  | /              | 2,786,520                             | 693,220    | 3,479,740                             | /              | 6.4.1<br>～<br>7.3.31   | /  | /                                 | 浜松湖東高校<br>外10校 自家用<br>電気工作物保<br>安管理業務   | 浜松湖東高        |
| 参考<br>3  | 可燃物収<br>集運搬処<br>分業務委託                         | 環境保全<br>㈱                    | /              | 運搬料<br>@1,815.0/回<br>処分料<br>@13.20/kg | 0          | 運搬料<br>@1,815.0/回<br>処分料<br>@13.20/kg | /              | 6.4.5<br>～<br>7.3.31   | /  | /                                 | 浜名特支外2<br>校可燃物収集<br>運搬処理業務  | 浜名特支<br>単価契約 |
| 参考<br>4  | プール浄<br>化装置保<br>守点検業<br>務委託                   | 清化工業<br>㈱                    | /              | 998,800                               | 0          | 998,800                               | /              | 6.4.8<br>～<br>6.12.27  | /  | /                                 | 浜松東高校外<br>25校 プール浄<br>化装置保守点<br>検業務   | 浜松東高         |
| 参考<br>5  | 県立学校<br>建築基準<br>法第12条<br>に基づく<br>定期点検<br>業務委託 | ㈱いま総<br>合設計                  | /              | 3,784,000                             | 0          | 3,784,000                             | /              | 6.8.2<br>～<br>7.2.28   | /  | /                                 | 浜松南・湖西<br>地区県立学校<br>建築基準法第<br>12条点検に基<br>づく定期点検<br>業務(全11校)                         | 浜松南高         |
|          | 計   | 5件                           |                |                                       |            |                                       |                |                        |  |                                   |   |              |

□□□□□□

## 委 託 料 に 関 す る 調

(令和7年度)  
(令和7年7月31日現在)

| 整理<br>番号    | 委 託<br>業務名                   | 受託者                          | 当初設計<br>金 額    | 契 約 金 額                            |            |                                    | 契約<br>締結<br>方法 | 契約<br>期間               | 支 出<br>年月日                     | 金 額   | 委託業務<br>の 内 容   | 摘 要                   |
|-------------|------------------------------|------------------------------|----------------|------------------------------------|------------|------------------------------------|----------------|------------------------|--------------------------------|---|---|-----------------------|
|             |                              |                              |                | 当初額                                | 変 更<br>増減額 | 計                                  |                |                        |                                |   |   |                       |
| 1           | (事務関係)<br>機械警備<br>業務委託       | 総合警備<br>保障㈱静岡<br>支社          | 円<br>4,752,000 | 円<br>4,356,000                     | 円<br>0     | 円<br>4,356,000                     | 一般             | 6.10.1<br>～<br>11.9.30 | 7.5.30<br>7.7.2<br>7.7.31<br>計 | 円<br>(435,600)<br>72,600<br>72,600<br>72,600<br>217,800 | 湖西高校外2<br>校機械警備業<br>務   | 1 長期継続<br>新居高<br>浜名特支 |
| 2           | 産業廃棄<br>物運搬処<br>分業務委<br>託    | ㈱星山金<br>属                    | 264,000        | 264,000                            | 0          | 264,000                            | 随契             | 7.4.10<br>～<br>8.3.31  | 7.7.17<br>計                    | 66,000<br>66,000  | 産業廃棄物運<br>搬処分業務<br>コンテナ(8m <sup>3</sup> )×4<br>回                                    | 随契1号<br>(少額)          |
|             | 事務関係計                        | 2件                           |                |                                    |            |                                    |                |                        |                                | 283,800   |   |                       |
|             | 合 計                          | 2件                           |                |                                    |            |                                    |                |                        |                                | 283,800   |   |                       |
| 参<br>考<br>1 | 消防用設<br>備等保守<br>点検業務<br>委託   | 静岡県消<br>防設備保<br>守点検業<br>協同組合 | /              | 12,540,000                         | 0          | 12,540,000                         | /              | 7.4.1<br>～<br>8.3.31   | /                              | /   | 浜松商業高校<br>外10校 自動火<br>災報知設備・<br>屋内消火栓設<br>備・避難設<br>備・防排煙設<br>備・非常用放<br>送設備等点検<br>業務 | 浜松商業高                 |
| 参<br>考<br>2 | 自家用電<br>気工作物<br>保安管理<br>業務委託 | 遠鉄アシ<br>スト㈱                  | /              | 3,602,280                          | 0          | 3,602,280                          | /              | 7.4.1<br>～<br>8.3.31   | /                              | /   | 浜松湖東高校<br>外10校 自家用<br>電気工作物保<br>安管理業務   | 浜松湖東高                 |
| 参<br>考<br>3 | 可燃物収<br>集運搬処<br>分業務委<br>託    | 環境保全<br>㈱                    | /              | 運搬料<br>@1,980/回<br>処分料<br>@13.2/kg | 0          | 運搬料<br>@1,980/回<br>処分料<br>@13.2/kg | /              | 7.4.7<br>～<br>8.3.31   | /                              | /   | 浜名特支外2<br>校可燃物収集<br>運搬処理業務  | 浜名特支<br>単価契約          |
| 参<br>考<br>4 | プール浄<br>化装置保<br>守点検業<br>務委託  | 清化工業<br>㈱                    | /              | 995,500                            | 0          | 995,500                            | /              | 7.4.10<br>～<br>7.12.26 | /                              | /   | 浜松東高校外<br>23校 プール浄<br>化装置保守点<br>検業務   | 浜松東高                  |
|             | 計                            | 4件                           |                |                                    |            |                                    |                |                        |                                |   |   |                       |

## 負 担 金 支 出 調

(令和6年度)

| 整理<br>番号 | 負担金名              | 交付先                            | 負担根拠                | 事業内容                | 負担金額       | 支出年月日          |
|----------|-------------------|--------------------------------|---------------------|---------------------|------------|----------------|
| 1        | 全国校長会総会・研究協議会参加費  | 全国高等学校長協会                      | 開催要項による             | 全国校長会総会・研究協議会       | 円<br>4,000 | 6.5.14         |
| 2        | 特別管理産廃管理者講習受講料    | 公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター          | 要項による               | 特別管理産廃管理者講習         | 13,200     | 6.5.16         |
| 3        | 東海四県校長生徒指導協議会静岡大会 | 東海四県校長生徒指導協議会                  | 開催要項による             | 東海四県校長生徒指導協議会静岡大会   | 2,000      | 6.7.19         |
| 4        | 高等学校等就学支援金        | 全日制高等学校授業料(第1期 351人分 退学者2人分)   | 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 | 高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる | 10,464,300 | 振替日<br>6.7.31  |
| 5        | 高等学校等就学支援金        | 全日制高等学校授業料(第2期 342人分 転・退学者3人分) | 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 | 高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる | 16,988,400 | 振替日<br>6.10.31 |
| 6        | 高等学校等就学支援金        | 全日制高等学校授業料(第2期 1人分)            | 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 | 高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる | 49,500     | 振替日<br>6.11.21 |
| 7        | 高等学校等就学支援金        | 全日制高等学校授業料(第3期 338人分 退学者1人分)   | 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 | 高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる | 13,404,600 | 振替日<br>7.1.31  |
| 8        | 高等学校等就学支援金        | 全日制高等学校授業料(第3期 退学者3人分)         | 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 | 高等学校に在籍する生徒の授業料に充てる | △ 39,600   | 振替日<br>7.2.20  |
| 計        |                   | 8件                             | /                   | /                   | 40,886,400 | /              |

□□□□□□

## 負 担 金 支 出 調

(令和7年度)

(令和7年7月31日)

| 整理<br>番号 | 負担金名                          | 交付先                                   | 負担根拠                            | 事業内容                        | 負担金額       | 支出年月日         |
|----------|-------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|------------|---------------|
| 1        | 全国校長会総会・<br>研究協議会参加費          | 全国高等学校長協会                             | 開催要項による                         | 全国校長会総<br>会・研究協議会           | 円<br>4,000 | 7.4.30        |
| 2        | 東海四県校長生徒<br>指導協議会三重大<br>会     | 東海四県校長生徒指導<br>協議会                     | 開催要項による                         | 東海四県校長生<br>徒指導協議会三<br>重大会   | 4,000      | 7.6.30        |
| 3        | 第42回東海地区学<br>校図書館研究大会<br>静岡大会 | 第42回東海地区学校図<br>書館研究大会運営委員<br>会        | 開催要項による                         | 東海地区学校図<br>書館研究大会静<br>岡大会   | 3,000      | 7.7.17        |
| 4        | 高等学校等就学支<br>援金                | 全日制高等学校授業料<br>(第1期 321人分 退学<br>者 2人分) | 高等学校等<br>就学支援金の<br>支給に関する<br>法律 | 高等学校に在籍<br>する生徒の授業<br>料に充てる | 9,563,400  | 振替日<br>7.7.31 |
| 計        |                               | 4件                                    | /                               | /                           | 9,574,400  | /             |

□□□□□□

# 建 築

| 整理<br>番号 | 予算科目  | 工 事 名  | 工事箇所  | 当 初<br>設計金額  | 契 約 金        |           |
|----------|-------|--|-------|--------------|--------------|-----------|
|          |       |  |       |              | 当 初 額        | 変更契約額     |
| 1        | 教育管理費 | 湖西高等学校<br>給水管止水弁更新工事                                 | 湖西市鷺津 | 円<br>605,000 | 円<br>605,000 | 円<br>0    |
|          |       | 合 計  | 1件    | 605,000      | 605,000      | 0         |
| 参考       | 教育管理費 | 令和6年度 [第36-<br>Z0837-01号]湖西高等学<br>校校舎棟東系統トイレ<br>修繕工事 | 湖西市鷺津 | /            | 69,850,000   | 3,927,000 |

令和7年度 該当なし

# 工 事 調

(令和6年度)

| 額            | 契約締結方法 | 受注者     | 着手完成(予定)年月日      | 支出済額         | 工事概要                     | 公有財産台帳 | 摘要                                  |
|--------------|--------|---------|------------------|--------------|--------------------------|--------|-------------------------------------|
| 計            |        |         |                  |              |                          |        |                                     |
| 円<br>605,000 | 随契     | (有)湘南工業 | 6.8.9<br>6.10.31 | 円<br>605,000 | 埋設用ゲート弁2個等取替             | —      | 令達 6.7.18<br>支払 6.11.26<br>随契1号(少額) |
| 605,000      |        |         |                  | 605,000      |                          |        |                                     |
| 73,777,000   | /      | 中村土建(株) | 6.7.2<br>7.1.17  | /            | 校舎東側トイレのスケルトン改修、洋式化及び乾式化 | —      | 交通基盤部<br>浜松土木事務所                    |

□□□□□□

## 公 有 財 産 調

(令和6年度)

| 区分             | 令和6年3月31日現在                                    |                 | 増      |      | 減      |              | 令和7年3月31日現在                                    |                 | 摘要 |
|----------------|--|-----------------|--------|------|--------|--------------|--|-----------------|----|
|                | 数量又は面積   | 台帳価格            | 数量又は面積 | 台帳価格 | 数量又は面積 | 台帳価格         | 数量又は面積   | 台帳価格            |    |
| 行政財産           | /  | 千円<br>1,686,413 | /      | 千円   | /      | 千円<br>44,009 | /  | 千円<br>1,642,404 |    |
| 土地             | m <sup>2</sup><br>39,975.54                    | 1,455,338       |        |      |        |              | m <sup>2</sup><br>39,975.54                    | 1,455,338       |    |
| 立木竹            | 本<br>155                                       | 4,650           |        |      |        |              | 本<br>155                                       | 4,650           |    |
| 建物             | m <sup>2</sup><br><u>5,095.12</u><br>11,566.02 | 201,206         |        |      |        | 40,116       | m <sup>2</sup><br><u>5,095.12</u><br>11,566.02 | 161,090         |    |
| 工作物            | 個<br>70  | 25,219          | 1      | 0    |        | 3,893        | 個<br>71  | 21,326          |    |
| 普通財産           | /  | 0               | /      |      | /      |              | /  | 0               |    |
| 土地             | m <sup>2</sup><br>0.00                         | 0               |        |      |        |              | m <sup>2</sup><br>0.00                         | 0               |    |
| 公有財産に<br>準ずるもの | /  | 343             | /      |      | /      |              | /  | 343             |    |
| 電話加入権          | 件<br>5   | 343             |        |      |        |              | 件<br>5   | 343             |    |

令和7年度中増減なし

□□□□□□

## 借 地 借 家 等 調

(令和7年7月31日現在)

| 整理番 | 区分  | 種別   | 所在地          | 地目   |             | 数量又は面積                                    | 借料 |    | 契約期間                  | 所有者又は契約者氏名                    | 用途                   |
|-----|-----|------|--------------|------|-------------|---|----|----|-----------------------|-------------------------------|----------------------|
|     |     |      |              | 台帳   | 現況          |   | 単価 | 年額 |                       |                               |                      |
| 1   | 土地  | 学校敷地 | 湖西市鷺津1515-3  | 学校用地 | 学校用地        | 16,126.98<br><small>m<sup>2</sup></small> |    | 無償 | 7.4.1<br>～<br>8.3.31  | 湖西市長                          | 運動場                  |
| 2   | 土地  | 学校敷地 | 湖西市鷺津2522-71 | 河川   | 学校用地        | 191.99                                    |    | 無償 | 6.4.1<br>～<br>9.3.31  | 静岡県知事                         | 漕艇用<br>栈橋敷地          |
| 土地計 |     |      |              |      |             | 16,318.97                                 |    |    |                       |                               |                      |
| 3   | 建物  | 事務所建 | 湖西市鷺津1510-2  | 建物   | SRC造<br>2階建 | <u>建 586.30</u><br>延 586.30               |    | 無償 | 7.4.1<br>～<br>12.3.31 | 静岡県立湖西高等学校<br>後援会長            | 体育館<br>トレーニング<br>ルーム |
| 4   | 建物  | 事務所建 | 湖西市鷺津1510-2  | 建物   | RC造<br>2階建  | <u>建 134.42</u><br>延 178.50               |    | 無償 | 7.4.1<br>～<br>12.3.31 | 静岡県立湖西高等学校<br>後援会長            | プール<br>附属棟           |
| 5   | 建物  | 事務所建 | 湖西市鷺津1510-2  | 建物   | SRC造<br>2階建 | <u>建 21.60</u><br>延 21.60                 |    | 無償 | 7.4.1<br>～<br>12.3.31 | 静岡県立湖西高等学校<br>後援会長            | 体育準備室                |
| 6   | 建物  | 雑屋建  | 湖西市鷺津2522-71 | 建物   | 軽量S造<br>平屋建 | <u>建 81.59</u><br>延 81.59                 |    | 無償 | 7.4.1<br>～<br>12.3.31 | 静岡県立湖西高等学校<br>後援会長            | 艇庫                   |
| 7   | 建物  | 雑屋建  | 湖西市鷺津1510-2  | 建物   | SRC造<br>平屋建 | <u>建 50.00</u><br>延 50.00                 |    | 無償 | 7.4.1<br>～<br>12.3.31 | 静岡県立湖西高等学校<br>後援会長            | 雨天投球練習場              |
| 建物計 |     |      |              |      |             | <u>建 873.91</u><br>延 917.99               |    |    |                       |                               |                      |
| 8   | 工作物 | 通風装置 | 湖西市鷺津1510-2  | 工作物  | エアコン<br>天吊型 | 室内機2台<br>室外機2台                            |    | 無償 | 7.4.1<br>～<br>12.3.31 | 静岡県立湖西高等学校<br>後援会長            | 第2パソコン<br>室空調設備      |
| 9   | 工作物 | 雑工作物 | 湖西市鷺津1510-2  | 工作物  | 軽量S造<br>平屋建 | <u>建 21.16</u><br>延 22.16                 |    | 無償 | 7.4.1<br>～<br>12.3.31 | 静岡県立湖西高等学校<br>後援会長            | 野球観戦スタンド             |
| 10  | 工作物 | 照明装置 | 湖西市鷺津1510-2  | 工作物  | 夜間照明<br>設備  | コンクリート柱<br>3本<br>LED灯光器<br>12台            |    | 無償 | 3.4.1<br>～<br>8.3.31  | 静岡県立湖西高等学校<br>PTA特別活動<br>後援会長 | グラウンド<br>夜間照明設備      |

□□□□□□

## 借 地 借 家 等 調

(令和7年7月31日現在)

|          |     |               |                  |     |                          |                                   |  |            |                       |                                    |            |
|----------|-----|---------------|------------------|-----|--------------------------|-----------------------------------|--|------------|-----------------------|------------------------------------|------------|
| 11       | 工作物 | 橋梁            | 湖西市鷺津<br>2522-71 | 工作物 | 栈橋                       | RC造・グレー<br>チンク造<br>建築面積<br>81.95㎡ |  | 無償         | 7.4.1<br>～<br>12.3.31 | 静岡県立湖<br>西高等学校<br>後援会長             | 栈橋         |
| 12       | 工作物 | 雑工<br>作物      | 湖西市鷺津<br>1510-2  | 工作物 | 記念碑<br>校歌・校<br>訓彫り込<br>み | 天然石<br>基礎部<br>2,200×900           |  | 無償         | 7.4.1<br>～<br>12.3.31 | 静岡県立湖<br>西高等学校<br>同窓会長             | 記念碑        |
| 13       | 工作物 | 雑工<br>作物      | 湖西市鷺津<br>1510-2  | 工作物 | 記念碑                      | 彫刻像<br>基礎部<br>750×500             |  | 無償         | 7.4.1<br>～<br>12.3.31 | 静岡県立湖<br>西高等学校<br>同窓会長             | 記念碑        |
| 14       | 工作物 | 雑工<br>作物      | 湖西市鷺津<br>1510-2  | 工作物 | 時計塔<br>ポール型3<br>面        | H5,100<br>太陽電池式                   |  | 無償         | 7.4.1<br>～<br>12.3.31 | 静岡県立湖<br>西高等学校<br>同窓会長             | 時計塔        |
| 15       | 工作物 | 雑工<br>作物      | 湖西市鷺津<br>1515-3  | 工作物 | 時計塔<br>ポール型片<br>面        | H5,200<br>太陽電池式                   |  | 無償         | 7.4.1<br>～<br>8.3.31  | 静岡県立湖<br>西高等学校<br>同窓会長             | 時計塔        |
| 16       | 工作物 | 冷暖<br>房装<br>置 | 湖西市鷺津<br>1510-2  |     |                          | 1個                                |  | 5,689,030  | 3.7.1<br>～<br>16.6.30 | 三井住友<br>ファイナ<br>ンス&リ<br>ース株<br>式会社 | 普通教<br>室空調 |
| 17       | 工作物 | 冷暖<br>房装<br>置 | 湖西市鷺津<br>1510-2  |     |                          | 1個                                |  | 4,686,510  | 6.7.1<br>～<br>19.6.30 | NTT・T<br>Cリース<br>株式会<br>社 静<br>岡支店 | 特別教<br>室空調 |
| 工作物<br>計 |     |               |                  |     |                          | 10個                               |  | 10,375,540 |                       |                                    |            |

□□□□□□

事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調

(令和6年度)

| 区分             | 事業名又は契約名     | 内 容                                  | 契約額            | (契約額の年度別内訳)  |              |              |              |              |              |
|----------------|--------------|--------------------------------------|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
|                |              |                                      |                | 令和<br>元年度    | 令和<br>2年度    | 令和<br>3年度    | 令和<br>4年度    | 令和<br>5年度    | 令和<br>6年度    |
| 長期<br>継続<br>契約 | 機械警備<br>業務委託 | 3校分の機械<br>警備委託業務<br>(契約日)<br>元. 9.17 | 円<br>3,564,000 | 円<br>356,400 | 円<br>712,800 | 円<br>712,800 | 円<br>712,800 | 円<br>712,800 | 円<br>356,400 |

(令和7年度)

(令和7年7月31日現在)

| 区分             | 事業名又は契約名     | 内 容                                  | 契約額            | (契約額の年度別内訳)  |              |              |              |              |              |
|----------------|--------------|--------------------------------------|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
|                |              |                                      |                | 令和<br>6年度    | 令和<br>7年度    | 令和<br>8年度    | 令和<br>9年度    | 令和<br>10年度   | 令和<br>11年度   |
| 長期<br>継続<br>契約 | 機械警備<br>業務委託 | 3校分の機械<br>警備委託業務<br>(契約日)<br>6. 9.12 | 円<br>4,356,000 | 円<br>435,600 | 円<br>871,200 | 円<br>871,200 | 円<br>871,200 | 円<br>871,200 | 円<br>435,600 |

行政財産貸付・使用許可調

(令和7年7月31日現在)

| 整理番号 | 区分  | 種別   | 所在地         | 地目   |          | 数量又は面積                  | 貸付料又は使用料 |                   | 貸付又は使用許可期間        | 貸付又は使用許可を受けた者の氏名                             | 貸付・使用許可目的                    |
|------|-----|------|-------------|------|----------|-------------------------|----------|-------------------|-------------------|--|------------------------------|
|      |     |      |             | 台帳   | 現況       |                         | 単価       | 年額                |                   |  |                              |
| 1    | 土地  | 学校敷地 | 湖西市鷺津1510-2 | 学校用地 | 学校用地     | 本<br>7                  |          | 円<br>1,500 10,500 | 5.4.1<br>10.3.31  | 中部電力パワーグリッド(株) 浜松営業所長                        | 支線6本<br>支線柱1本                |
| 2    | 土地  | 学校敷地 | 湖西市鷺津1510-2 | 学校用地 | 学校用地     | m <sup>2</sup><br>1.21  |          | 670               | 7.4.1<br>10.3.31  | 西日本電信電話(株) 静岡支店長                             | 公衆電話室                        |
| 3    | 土地  | 学校敷地 | 湖西市鷺津1510-2 | 学校用地 | 学校用地     | 本<br>5                  |          | 1,500 7,500       | 7.4.1<br>12.3.31  | 西日本電信電話(株) 静岡支店長                             | 支線3本<br>支線柱2本                |
| 4    | 建物  | 事務所建 | 湖西市鷺津1510-2 | 建物   | RC造5階建   | m <sup>2</sup><br>3.03  |          | 3,760             | 7.4.1<br>10.3.31  | 静岡県立湖西高等学校 後援会長                              | パン自動販売機1台<br>飲料用自動販売機2台      |
| 5    | 土地  | 学校敷地 | 湖西市鷺津1510-2 | 学校用地 | 学校用地     | m <sup>2</sup><br>7.48  |          | 免除                | 4.4.1<br>9.3.31   | 湖西市長   | 災害時用給水タンク、防災無線機用アンテナ、ケーブル収納箱 |
| 6    | 建物  | 事務所建 | 湖西市鷺津1510-2 | 建物   | RC造5階建   | m <sup>2</sup><br>0.07  |          | 免除                | 4.4.1<br>9.3.31   | 湖西市長   | 防災無線機<br>同報無線機               |
| 7    | 土地  | 学校敷地 | 湖西市鷺津1510-2 | 学校用地 | 学校用地     | m <sup>2</sup><br>15.24 |          | 免除                | 4.4.1<br>9.3.31   | 湖西市長   | 防災倉庫                         |
| 8    | 建物  | 事務所建 | 湖西市鷺津1510-2 | 建物   | RC造5階建   | m <sup>2</sup><br>29.86 |          | 免除                | 7.4.1<br>10.3.31  | 静岡県立湖西高等学校 後援会長                              | 購買売店                         |
| 9    | 土地  | 学校敷地 | 湖西市鷺津1510-2 | 学校用地 | 学校用地     | m <sup>2</sup><br>5.70  |          | 免除                | 3.4.1<br>8.3.31   | 静岡県立湖西高等学校 PTA特別活動後援会長                       | 夜間照明設備(照明本体等)                |
| 10   | 建物  | 事務所建 | 湖西市鷺津1510-2 | 建物   | RC造5階建   | m <sup>2</sup><br>2.96  |          | 免除                | 3.4.1<br>8.3.31   | 静岡県立湖西高等学校 PTA特別活動後援会長                       | 夜間照明設備(子メーカ等)                |
| 11   | 土地  | 学校敷地 | 湖西市鷺津1510-2 | 学校用地 | 学校用地     | m <sup>2</sup><br>12.42 |          | 免除                | 7.4.1<br>8.3.31   | 静岡県立湖西高等学校 PTA会長                             | 団体職員執務駐車場                    |
| 12   | 建物  | 事務所建 | 湖西市鷺津1510-2 | 建物   | RC造5階建   | m <sup>2</sup><br>3.30  |          | 免除                | 7.4.1<br>8.3.31   | 静岡県立湖西高等学校 PTA会長                             | 団体職員執務場所                     |
| 13   | 土地  | 学校敷地 | 湖西市鷺津1510-2 | 学校用地 | 学校用地     | m <sup>2</sup><br>4.00  |          | 円<br>479,600      | 5.4.1<br>8.3.31   | コカ・コーラボトラーズジャパン(株)ベンディング中部日本地区統括部 ベンディング浜松支店 | 飲料用自動販売機2台                   |
| 14   | 工作物 | 囲障   | 湖西市鷺津1510-2 | 工作物  | 南側外周フェンス | m <sup>2</sup><br>1.24  |          | 免除                | 6.10.1<br>6.11.25 | 湖西市選挙管理委員会                                   | 湖西市市長選挙等に係るポスター掲示場設置         |
| 15   | 工作物 | 囲障   | 湖西市鷺津1510-2 | 工作物  | 南側外周フェンス | m <sup>2</sup><br>2.89  |          | 免除                | 6.10.1<br>6.11.25 | 湖西市選挙管理委員会                                   | 衆議院議員選挙に係るポスター掲示場設置          |

|     |     |    |                 |     |                  |                        |  |         |                        |            |                                    |
|-----|-----|----|-----------------|-----|------------------|------------------------|--|---------|------------------------|------------|------------------------------------|
| 16  | 工作物 | 囲障 | 湖西市鷺津<br>1510-2 | 工作物 | 南側外<br>周フェ<br>ンス | m <sup>2</sup><br>1.65 |  | 免除      | 6.10.1<br>＼<br>6.11.25 | 湖西市選挙管理委員会 | 県議会議員補<br>欠員選挙に係<br>るポスター掲<br>示場設置 |
| 17  | 工作物 | 囲障 | 湖西市鷺津<br>1510-2 | 工作物 | 南側外<br>周フェ<br>ンス | m <sup>2</sup><br>2.48 |  | 免除      | 7.6.17<br>＼<br>7.7.27  | 湖西市選挙管理委員会 | 参議院議員選<br>挙に係るポス<br>ター掲示場設<br>置    |
| 合 計 |     |    |                 |     |                  |                        |  | 502,030 |                        |            |                                    |

□□□□□□

普通財産・借受財産等貸付調

(令和7年7月31日現在)

| 整理<br>番号 | 区分 | 種別       | 所在地             | 地 目      |          | 数量又<br>は面積             | 貸付料又は<br>使 用 料 |         | 貸付又は<br>使用許可<br>期間   | 貸付又は使用許可<br>を受けた者の氏名 | 貸付・使用<br>許可目的 |
|----------|----|----------|-----------------|----------|----------|------------------------|----------------|---------|----------------------|----------------------|---------------|
|          |    |          |                 | 台帳       | 現況       |                        | 単価             | 年額      |                      |                      |               |
| 1        | 土地 | 学校<br>敷地 | 湖西市鷺津<br>1515-3 | 学校<br>用地 | 学校<br>用地 | m <sup>2</sup><br>1.00 |                | 円<br>免除 | 7.4.1<br>＼<br>8.3.31 | 静岡県立湖西高等学校<br>同窓会長   | 時計塔           |
| 合 計      |    |          |                 |          |          |                        |                | 0       |                      |                      |               |

□□□□□□

## 主 要 備 品 調

(令和7年7月31日現在)

| 整理<br>番号 | 区 分   |                     | 品 名・規 格                                   | 利 用 状 況                  | 購 入 年 月  | 購 入 金 額                |
|----------|-------|---------------------|---|--------------------------|----------|------------------------|
|          | 大・中   | 小                   |   |                          |          |                        |
| 1        | 2-1   | パーソナルコン<br>ピュータ(一式) | サーバー1台 プリンタ1台<br>PC43台 プロジェクタ1台 他         | 週1日(年間50日)<br>データ保存・文書作成 | 平成27年3月  | 4,031,424 <sup>円</sup> |
| 2        | 3-3   | プロジェクター             | プロジェクター                                   | 週5日(年間190日)<br>授業、学校行事等  | 令和3年3月   | 3,506,250              |
| 3        | 10-12 | 陸上競技用器具             | 棒高跳び用マット<br>ニシ F511                       | 週2回(専門競技)<br>陸上棒高跳び用     | 平成13年12月 | 2,247,000              |
| 4        | 2-3   | ビデオ装置(単体)           | 液晶プロジェクションモニター<br>XL-5010SAJ              | 週3時間(年間100日)<br>特別活動用    | 平成19年2月  | 2,079,000              |
| 5        | 2-1   | パーソナルコン<br>ピュータ(一式) | パーソナルコンピュータ<br>(一式)                       | 週5日(年間190日)<br>授業、学校行事等  | 令和3年3月   | 1,904,109              |
| 6        | 3-3   | その他の視覚用再生<br>用機器    | 視聴覚室用AV調整卓<br>リモ制御装置組込型                   | 年数回<br>視聴覚室用             | 昭和56年3月  | 1,700,000              |
| 7        | 10-12 | トレーニング用器具           | パタフライ&ローイングマシン<br>セノー BA2413              | 年間100日<br>トレーニング         | 平成元年12月  | 953,000                |
| 8        | 10-7  | 鍵盤楽器                | ピアノ<br>ヤマハ G5E                            | 週2日(年間80日)<br>音楽授業       | 昭和54年3月  | 800,000                |
| 9        | 1-4   | 移動書庫                | 横スライド書架(2列)<br>W3660×D835×H2330           | 毎日(年間365日)<br>書類収納保管     | 平成17年7月  | 780,000                |
| 10       | 1-4   | 書類収納庫               | 木製楽器収納庫<br>W5500×D900(650)×H2600          | 毎日(年間365日)<br>楽器収納保管     | 昭和57年3月  | 780,000                |
| 11       | 2-1   | その他の情報処理機<br>器      | ラックベースユニット型サーバー<br>FUJITSU PRIMERGY RX200 | 毎日(年間365日)<br>データ保存      | 平成25年4月  | 751,800                |
| 12       | 10-7  | 鍵盤楽器                | ピアノ<br>カワイ GS30                           | 年間3回<br>学校行事             | 昭和55年9月  | 667,000                |
| 13       | 1-2   | 台                   | 教師用実験台<br>W3600×D900×H1000                | 週5日(年間190日)<br>選択授業用     | 平成4年3月   | 599,580                |
| 14       | 4-3   | 運搬用具                | 運搬用具<br>段差解消機器                            | 0回<br>車椅子用               | 平成12年1月  | 551,250                |
| 15       | 10-6  | 教育調理器具              | 教師用調理台<br>木製 2100×600×800                 | 週3回(年間120日)<br>家庭科授業用    | 平成10年8月  | 514,500                |
| 16       | 1-99  | その他の庁用器具            | 救助袋<br>斜降式 固定 5階用                         | 毎日(年間365日)<br>防災避難用      | 平成12年12月 | 514,500                |
| 17       | 1-5   | 印刷機                 | デジタル印刷機<br>SD5680                         | 週5日(年間250日)<br>校務用       | 平成25年1月  | 493,500                |
| 18       | 10-6  | 教育調理器具              | 生徒用調理台<br>木製 2100×900×820                 | 週3回(年間120日)<br>家庭科授業用    | 平成10年8月  | 489,300                |
| 19       | 10-6  | 教育調理器具              | 生徒用調理台<br>木製 2100×900×820                 | 週3回(年間120日)<br>家庭科授業用    | 平成10年8月  | 489,300                |
| 20       | 10-6  | 教育調理器具              | 生徒用調理台<br>木製 2100×900×820                 | 週3回(年間120日)<br>家庭科授業用    | 平成10年8月  | 489,300                |

# 職 員 調

(令和7年7月31日現在)

| 整理<br>番号 | 職名  | 氏名     | 教科         | 住所    | 勤務年数<br>年 月 | 摘 要                 |
|----------|-----|--------|------------|-------|-------------|---------------------|
| 1        | 校長  | 望月 俊和  |            | □ □ □ | □ . □       | □□□                 |
| 2        | 副校長 | 富士盛 伸重 |            | □ □ □ | □ . □       | □□□<br>□□□□□□□□□□   |
| 3        | 教頭  | 谷中 成光  | 数学         | □ □ □ | □ . □       | □□□                 |
| 4        | 事務長 | 鈴木 寛子  | 事務<br>総括   | □ □ □ | □ . □       | □□□□□□□□□□          |
| 5        | 教諭  | 疋田 公孝  | 保健<br>体育   | □ □ □ | □ . □       | □□□ □□□             |
| 6        | 教諭  | 藤田 明啓  | 保健<br>体育   | □ □ □ | □ . □       | □□□ □□□             |
| 7        | 教諭  | 外川 照巳  | 国語         | □ □ □ | □ . □       | □□□ □□□             |
| 8        | 教諭  | 宮原 俊   | 国語         | □ □ □ | □ . □       | □□□ □□□             |
| 9        | 教諭  | 佐野 富悟  | 理科         | □ □ □ | □ . □       | □□□ □□□             |
| 10       | 教諭  | 森 智基   | 外国語<br>(英) | □ □ □ | □ . □       | □□□ □□□             |
| 11       | 教諭  | 中島 康史  | 地歴<br>公民   | □ □ □ | □ . □       | □□□                 |
| 12       | 教諭  | 白井 博美  | 芸術<br>(音)  | □ □ □ | □ . □       | □□□                 |
| 13       | 教諭  | 榊原 英明  | 保健<br>体育   | □ □ □ | □ . □       | □□□                 |
| 14       | 教諭  | 居澤 貴弘  | 国語         | □ □ □ | □ . □       | □□□                 |
| 15       | 教諭  | 齋藤 哲男  | 地歴<br>公民   | □ □ □ | □ . □       | □□□                 |
| 16       | 教諭  | 小栗 直子  | 家庭         | □ □ □ | □ . □       | □□□                 |
| 17       | 教諭  | 石田 聖貴  | 理科         | □ □ □ | □ . □       | □□□ □□□□            |
| 18       | 教諭  | 大場 さやか | 外国語<br>(英) | □ □ □ | □ . □       | □□□                 |
| 19       | 教諭  | 中山 研人  | 数学         | □ □ □ | □ . □       | □□□                 |
| 20       | 教諭  | 夏目 透   | 保健<br>体育   | □ □ □ | □ . □       | □□□                 |
| 21       | 教諭  | 鈴木 研也  | 数学         | □ □ □ | □ . □       | □□□                 |
| 22       | 教諭  | 黒澤 亮太  | 地歴<br>公民   | □ □ □ | □ . □       | □□□                 |
| 23       | 教諭  | 塚田 隼人  | 情報<br>数学   | □ □ □ | □ . □       | □□□                 |
| 24       | 教諭  | 横山 貴春  | 保健<br>体育   | □ □ □ | □ . □       | □□□                 |
| 25       | 教諭  | 伊藤 萌美  | 芸術<br>(美)  | □ □ □ | □ . □       | □□□<br>□□□□□□□□□□□□ |

## 職 員 調

(令和7年7月31日現在)

|    |      |        |            |       |       |                   |
|----|------|--------|------------|-------|-------|-------------------|
| 26 | 教諭   | 相模 香璃  | 国語         | □ □ □ | □ . □ | □□□               |
| 27 | 教諭   | 長谷川 慎  | 数学         | □ □ □ | □ . □ | □□□               |
| 28 | 教諭   | 萩田 宙夢  | 理科         | □ □ □ | □ . □ | □□□               |
| 29 | 教諭   | 鈴木 梓実  | 外国語<br>(英) | □ □ □ | □ . □ | □□□ □□□□□□□□      |
| 30 | 教諭   | 佐藤 大誠  | 理科         | □ □ □ | □ . □ | □□□               |
| 31 | 教諭   | 望月 皓雅  | 地歴<br>公民   | □ □ □ | □ . □ | □□□               |
| 32 | 養護教諭 | 北嶋 栞里  | 養護         | □ □ □ | □ . □ | □□□ □□□□□□□□      |
| 33 | 実習助手 | 河合 佐紀  | 理科         | □ □ □ | □ . □ |                   |
| 34 | 主査   | 松井 真希江 | 会計<br>給与   | □ □ □ | □ . □ | □□□□□□□□□<br>□□□□ |
| 35 | 主任   | 澤島 未来  | 会計<br>庶務   | □ □ □ | □ . □ | □□□□□□□□□<br>□□□□ |
| 36 | 養護教諭 | 長谷川 萌佳 | 養護         | □ □ □ | □ □   | □□□               |

□□□□□□

## 職 員 調

(令和7年7月31日現在)

|    |             |        |            |       |       |       |
|----|-------------|--------|------------|-------|-------|-------|
| 1  | 非常勤講師       | 倉田 秀之  | 商業         | □ □ □ | □ . □ | □□□   |
| 2  | 非常勤講師       | 牧野 雅子  | 外国語<br>(英) | □ □ □ | □ . □ | □□□   |
| 3  | 非常勤講師       | 中村 照   | 芸術<br>(書)  | □ □ □ | □ . □ | □□□   |
| 4  | 非常勤講師       | 詫摩 恵子  | 家庭         | □ □ □ | □ . □ | □□□   |
| 5  | 非常勤講師       | 船越 国男  | 商業         | □ □ □ | □ . □ | □□□   |
| 6  | 非常勤講師       | 佐藤 素康  | 芸術<br>(美)  | □ □ □ | □ . □ |       |
| 7  | 非常勤講師       | 樋口 賢汰  | 保健<br>体育   | □ □ □ | □ . □ | □□□   |
| 8  | 非常勤講師       | 越川 利恵  | 国語         | □ □ □ | □ . □ | □□□   |
| 9  | 非常勤<br>労務職員 | 鈴木 高度喜 | 用務         | □ □ □ | □ . □ |       |
| 10 | 非常勤<br>労務職員 | 村上 謙吾  | 用務         | □ □ □ | □ □   |       |
| 11 | 学校医         | 長尾 潤子  | 内科         | □ □ □ | □ . □ | □□□□□ |
| 12 | 学校医         | 有木 玄   | 眼科         | □ □ □ | □ . □ |       |
| 13 | 学校医         | 瀧澤 義徳  | 耳鼻科        | □ □ □ | □ . □ |       |
| 14 | 学校医         | 鳥居 肇   | 歯科         | □ □ □ | □ . □ |       |
| 15 | 学校<br>薬剤師   | 小坪 秀輔  | 薬剤師        | □ □ □ | □ . □ |       |

□□□□□□

## 職員の年齢調

(令和7年7月31日現在)

| 年 齢        | 人 員 | 摘 要            |
|------------|-----|----------------|
| 20歳未満      | 0 人 |                |
| 20歳以上30歳未満 | 6   |                |
| 30歳以上40歳未満 | 9   |                |
| 40歳以上50歳未満 | 5   |                |
| 50歳以上56歳未満 | 6   |                |
| 56歳以上61歳未満 | 4   |                |
| 61歳以上      | 6   | 再任用6人          |
| 計          | 36  | 平均年齢 44 歳 10 月 |

□□□□□□

# 健康管理

## 1 令和6年度受診状況

| 区分      | 内 容       |
|---------|-----------|
| 受 診 状 況 | 受診者数 35 人 |
|         | 職員数 35 人  |
| 受 診 率   | 100%      |
| 県平均受診率  | 100%      |

(1) 未受診の理由

## 2 令和7年度在籍者の健康管理区分結果

| 健康管理区分    |  |           | 人数           |
|-----------|--|-----------|--------------|
| A         | 休養のため必要な期間、勤務を休止させる。   |           | 0 人          |
| B1        | 勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。 | 要 治 療     | 0 人          |
| B2        |  | 要 経 過 観 察 | 0 人          |
| C1        | 勤務をほぼ正常に行ってよいが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。 | 要 治 療     | 1 人<br>(1)   |
| C2        |  | 要 経 過 観 察 | 0 人          |
| D1        | 平常の勤務で良い。  | 要 治 療     | 10 人<br>(10) |
| D2        |  | 要 経 過 観 察 | 6 人<br>(6)   |
| D3        |  | 医 療 不 要   | 18 人<br>(18) |
| 区 分 者 計   |  |           | 35 人<br>(35) |
| 未 区 分 者 数 |  |           | 1 人<br>(1)   |
| 合 計       |  |           | 36 人<br>(36) |

(1) 管理区分A～C 2 該当者  
に対する措置状況

主治医の指示に従うこと

(2) 未区分の理由

□□□□□ □ □

□□□□ □ □

□□□□□□□□ □ □

□□□ □ □